

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 28 年 8 月 6 日

調査者名 調整員 多田和夫

要請番号 (364-96102)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 果樹 (職種コード106) (現地公用語) Fruticultura	新規 交替 5代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省. (現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganaderia (M.A.G.)			
	2) 勤務先名 (日本語) 農牧普及向. プラス. ガライ 専業. 所. (現地公用語) Dirección de Extensión Agraria (D.E.A.), Agencia de Blas Garay			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 180 km カアグアス県 コロニア. プラス. ガライ. 交通手段 (バス) で 3.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 農牧普及向は全国に約140の専業. 所をもち. 小. 中規模の農家を対象として. 農. 畜業に関する技術の改善. 指導. 普及. 及び. 農民の組織化 (地域単位による. 集団. グループ. の形成) についての支援を行なっている. また. 主に. 婦女子を対象として. 生活. 全般に関する. 改善. や. 技術. 指導. を. 実施. している.			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当地域で栽培されている果樹全般の品質の向上をめざすため. 日本 (香川県) の. 果樹栽培 (とくに. カンキョウ類) の. 研修. を. 受けた. カウンター. パート. として. 必要. な. 技術. の. 指導. と. 普及. を. 行なう. また. 現在. 栽培. されていない. 新規. の. 品種. の. 導入. について. 当. 専業. 所. 職員. 地域. 農民. と. ともに. 計画. を. 立て. 実施. する. 事. が. 望. ま. れ. ている.			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業技師. (現地公用語) Ingeniero Agronomo (専卒) (現職) Técnico Agronomo.			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当地域で. 収穫. される. 主な. 果実. は. カンキョウ類. である. が. 一般的. に. 在. 来. 種. が. 多く. 品質. は. 高く. ない. 講習. 会. や. 個別. 訪問. により. 接. き. 木. 芽. 挿. げ. などの. 技術. を. 普及. している. が. 十分. ではない. 技術. の. 定着. 化. に対する. 支援. が. 求め. ら. れ. ている. マンゴ. については. 新. 品種. の. 導入. を. 図. っている. が. その. 継続. 的. の. 支援. と. 一部の. 農家. に対して. 行. わ. れ. ている. パイナップル. の. 栽培. について. 普及. と. 指導. が. 長期. 的. である. ため. 当. 専業. 所. には. 総. 面積. 約. 7ha の. 展示. 圃. 場. が. あり. その. うち. の. 約. 1.5ha に. カンキョウ類. スモモ. パナナ. パイナップル. 等を. 栽培. している. 圃. 場の. 管理. も. 職員. と. ともに. 行. な. う.			
	4) 隊員が利用. 又は. 取り. 扱う. 機材. の. 機種. 名. ・. 型式. ・. 設備. 等 (写真. 添付. の. こと) 小型. トラクター. 1台. 耕耘. 機. 2台. これらの. アタッチメント. として. 1. 式. 動力. 式. 噴霧. 機. 一般. 農. 機. 具. など. 灌. 水. 設備. を. 整備. している.			
要請条件	5) カウンター. パート (人数. 学歴. 経験. 地位. 年齢) 1名. 農業. 学校. 卒. 経験. 9年. 農業. 技師. 29歳.		6) 指導. 対象. 者の. 技術. レベル. 年齢 20~50歳. 代. の. 零. 細. 農民. であり. 一般. に. 知識. と. 技術. の. レベル. は. 高く. ない.	
	7) 訓練. すべき. 言語 (スペイン) 語			
8) 外国. の. 援助. 状況 (含む. 専門家. ボランティア. の. 配置) 現在. 当. 専業. 所. には. 果樹. と. 病害. 害. の. 協力. 隊. 員. が. 配置. されている.				
条件	学歴. 経験. 資格. 性別 農業. 高校. 卒. 実務. 経験. 2年.			
生活	生活. 環境: 気候 (乾季. 雨季) 乾季. 月~月. 雨季. 月~月. 気温 (0~40℃. 位) 任. 地. の. 人口 (4,000人) ・. 日用品: 価格 (高い. 普通. 安い). 品質 (良い. 普通. 悪い) 冬. 季. の. 寒. 気. は. 厳しい. 物資 (豊富. 普通. 欠乏)			

67

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 8 日

調査者名 佐藤大輔

要請番号 (149-96102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
チュニジア	(日本語) 組織培養 (職種コード) 107 (現地公用語) CULTURE DE TISSUS	新規交替 代目	1 人	9 年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 首相府 (現地公用語) PREMIER MINISTERE			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立科学技術研究所 (現地公用語) INSTITUT NATIONAL DE RECHERCHE SCIENTIFIQUE ET TECHNIQUE			
	3) 勤務先住所 I.N.R.S.T 2050 HAMMAME-LIF TUNIS 主要都市 (チュニス) から 35 Km 交通手段 (バス) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 同科学技術研究所には生物科学研究室や環境科学研究室などがあり、チュニジアの科学技術研究の中心となっている。大学の研究者も同研究所で実験等を行なっている。年間予算は約 6 千万円程度。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : 同研究所に組織培養技術が導入されて 10 年になるが、初歩的な植物体の培養技術に留まっており、日本との協力によりさらに進んだ育種技術の導入を望んでいる。半数体、変異体のレベルでの実験技術を利用し、優良品種が育成されることを目的としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究アドバイザー (現地公用語) INGENIEUR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: 首都チュニス郊外の同研究所において、1 日 8 時間程度、留学経験のあるチュニジア人の技官達とともに、アーティチョークの優良品種の純粹培養、たばこのウィルスフリー化、ぶどうの優良品種交配、大量増殖など、企業などから委託された実験を行なう他、バナナやピスタチオなど、主に商品価値の高い農産物を題材とした実験、研究を行なう。現在はマンゴーなどの熱帯果物の育種研究も手がけている。研究所までの交通の便は悪いが単車の貸与はない。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) スターラー、人工培養器、人工気象室、クリーンベンチ、回転培養器			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) アハメッド・ムリキ 教授 40 歳 フランスで博士号取得 アメリカにも研究留学の経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 大学の研究論文準備生 研究者 研究助手	
	7) 訓練すべき言語 (仏、英 アラビア) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) スエーデンから約 24000 ドルの資金援助あり			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (農学) 研究経験または実務経験 2 年 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 6 月~10 月 雨期 11 月~5 月 ) ・気温 ( 30℃位 ) 任地の人口 ( 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) 、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (319-96102)

記入日 平成 8年 7月 9日  
調査者氏名: 渡辺 達夫

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 組織培養 (職種コード 107) (現地公用語) Cultivo de tejidos	*新 規 交 替 代 目	男 人 女 人 不 問 1人	9年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 <u>ボゴタ市植物園</u> 配属先名: <u>クンディナマルカ開発公社</u> (現地公用語) Corporacion Autonoma Regional de Cundinamarca			
	2) 住所 (勤務先) <u>Calle 57 No.61-13, Bogota</u> 主要都市 ( <u>ボゴタ市内</u> ) から <u>                    </u> km 交通手段 ( <u>                    </u> ) で <u>                    </u> 時間			
	3) 事業内容及び予算 <u>クンディナマルカ県における持続性のある開発、環境保護等に関するプロジェクトの立案・実行などを担当する。主管官庁は環境省。予算は701億8300万コロンビアペソ。</u>			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) <u>組織培養による樹木の種苗生産により、植林等の環境保護のプロジェクトに資する目的があるが、組織培養自体の歴史が浅く、技術的な協力を必要としている。</u>			
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>研究員</u> (現地公用語) <u>Investigador</u>			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 <u>同開発公社の職員およびボゴタ市植物園の研究スタッフとコロンビア産の樹木 (コロンビア松: 学名 Podocarpus esp.、野ボタン: 学名 Tibouchina esp.等) の組織培養の実験室業務 (in vitro) に協力する。研究室内での業務が主になるが、サンプル採取には勤務先のボゴタ市植物園が利用できる。対象となる植物に関する知識、研究経験は必要としないが (多くは日本には植生していない)、少なくとも実験室での組織培養経験は必要と思われる。</u>			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) <u>                    </u> <u>蒸留器、オートクレーブ、インキュベーター、クリーンベンチ。</u>			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
<u>1人、大卒、経験3年、25才。</u>	<u>卒業研究に従事する大学生。</u>			
	7) 訓練すべき言語 ( <u>スペイン</u> ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	<u>なし。</u>			
条件	<u>学歴、経験、資格 大卒 (農学)。 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)</u>			
生活	<u>生活環境: 気候 (常春 標高2,600m 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月)・気温 (年平均 14 °C位) 任地の人口 ( 600万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)</u>			

69

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 14 日

調査者名 近藤 慎一

要請番号 (J40 - 96102 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 組織培養(バイオテクノロジー) 職種コード107 (現地公用語) BIOTECNOLOGIA	新規 交替 代目	1 人	09年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概	1) 配属省庁名 (日本語) 国立 サン・カルロス大学 (現地公用語) UNIVERSIDAD DE SAN CARLOS DE GUATEMALA (USAC)
	2) 勤務先名 (日本語) 国立 サン・カルロス大学 本部 農学部 (現地公用語) FACULTAD DE AGRONOMIA EN USAC
	3) 勤務先住所 CIUDAD UNIVERSITARIA 主要都市 (グアテマラ市内) から km ZONA 12, GUATEMALA 交通手段 (バス) まで 時間
	4) 事業内容及び予算 唯一の国立大学で全国に分校を持つ。グアテマラ国の人材育成、学問の中心と なる存在である。 予算 2,929,765.00

要 請 概	1) 要請理由 (目的) 熱帯における植物の遺伝資源保全のため、同大学のバイオテクノロジー研究室と育種研究 室による合同研究プロジェクト「BIO DIVERSIDAD」(バイオテクノロジーを利用した植物の分類)をスタートさせるため に技術アドバイザーが必要となるため。機材の有効な活用方法やこの分野の基礎知識については十分 な指導ができる人材がおります。シボウを毎日の研究業務を通じて育ていくことを目的とする。
	2) 隊員の地位 (日本語) バイオテクノロジー研究指導員(テクニカルアドバイザー) (現地公用語) ASESOR EN BIOTECNOLOGIA
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同バイオテクノロジー研究室はシボウに植物組織培養技術を 用いて野菜、熱帯果樹の研究を行っており、シボウについてはある程度の実績があるので文献検索などの助言をすれば よい。合同プロジェクトではサボテンを含む多種多様な植物について RAPID、RFLP法などの遺伝子 電気泳動を利用した制限断片解析により同定する。(ZARZAPARRILLA, SP, SAPOTASIAS SP)。DNA抽出は すでにできるが制限断片解析の技術は必要で、遺伝子解析一般についてのアドバイスができることが求められている。 日本の大学 農学部を卒業し、修士コースでの研究。この分野での実験室での経験があることが望ましい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) クリーンベンチ 2台 (LABONCO, ENVARICO), PHメーター, インキュベーター, 電子天秤, 電気泳動槽, PCR
要 件	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) DOMINGO AMADOR PEREZ 他 研究員 数人 修士。教員歴 10年。組織培養研究室 主任 教授。 41 歳。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 おもに修士以上の学生、教員、研究員。
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし。

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (農学部) (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (熱帯高地性気候 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月)・気温 (25~30 °C位) 任地の人口 (200万 人)・日用品: 価格 (高い)・普通・安い、品質 (良い)・普通・悪い 物資 (豊富) 普通・欠乏

70

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 8月 1日  
調査者名 調整員 水野茂博

要請番号 ( 416-96101 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 組織培養 (現地公用語) Tissue Culture (職種コード 107)	(新規) 交替 代目	1人	9年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry			
	2) 勤務先名 (日本語) 研究開発部 植物病理課 (現地公用語) Plant Pathology Section, Research Division			
	3) 勤務先住所 VAINI FARM 主要都市 ヌクアロファ から 15 Km P.O.Box 14 NUKU'ALOFA 交通手段 車 で 25 分			
	4) 事業内容及び予算 バイニ農業試験場を有しそこで植物の調査・研究をする機関である。分野は、根菜、野菜、果樹、カボチャ、コーヒー、香辛料等の栽培技術、植物病理、昆虫、土壌検査等である。植物病理課では、病理、組織培養、微生物について研究開発されている(職員3名、作業員7名)。95年度予算はT\$3万。(約255万円)			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 農業従事者に対して、培養で得られたdisease-freeの苗(主にバナナ、タロイモ、サツマイモ)を供給しているが、技術不足による雑菌混入と技術者不足により需要に追いつかない。またカバ(kava、コショウ科の植物で、この根をすりおろし水にとかして飲む習慣がある。嗜好品のひとつ)や新品種のイモ類について組織培養を試みているが、成功していない。手法はすべてMeristem-tip cultureであり、胚培養、細胞融合はされていない。これらの作物は、干害や病気(別添)で多大な被害を受けることもあり、組織培養技術の確立と、安定した供給が必要となっている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 組織培養研究員 (現地公用語) Tissue Culturist			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 基本的技術である、器具・培地等の滅菌、作業過程での雑菌汚染防止、種株分割、培養管理等について指導にあたる。主要作物であるバナナ、タロイモ等の苗の安定した供給。まだ成功していないカバやイモ類の組織培養技術の確立ができれば望ましい。 2年程度の実務経験が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の職種名・型式、設備等(写真添付のこと) オートクレイブ、クリーンベンチ、培養器、顕微鏡等(別添機材リスト) 写真添付			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、地位、年齢) 1名、大卒、経験3年、officer、34歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 作業員の技術レベルは低い	
	7) 訓練すべき言語(英)語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	学歴、経験、資格、性別 大卒(農学) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 乾季 月 ~ 月、雨季12月 ~ 3月)・気温( 25℃位) 任地の人口( 6万 人)・日用品: 価格(高)・普通・安い、品質(良い、普通 悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

71

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 / 月 30 日

調査者名 山本 弘志

要請番号 (013-96001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
中国	(日本語) キのこ (職種コード112) (現地公用語) 食用菌	新規 交替 代目	1人	9年 / 1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語)	河南省科学技術委員会			
(現地公用語)				
2) 勤務先名 (日本語)	漯河農業科学研究所			
(現地公用語)	漯河农业科学研究所			
3) 勤務先住所	河南省漯河市沙北黄河路 50号		主要都市 ( <del>漯</del> 鄭州 ) から	150 km
			交通手段 ( 列車 )	約 2 時間
4) 事業内容及び予算	研究所は三市(漯河, 許昌, 平頂山)の中の唯一の農業研究所である。創立後、30年以上の歴史があり、現在は職員140人(技術者85, 研究者42), 小麦, 野菜, 花き, 畜産, 蔬菜加工, 農薬包装などの業務を行っている。キノコはその中の一つの業務で、現在一番力を入れている。			

1) 要請理由 (目的) 91年からキノコ栽培を始め、ヒラタケの栽培技術の研究、農家への普及を行ってきた。今後はヒラタケ以外のキノコ(シイタケ, エキタケ, キクラゲなど)を含め、当地の気候にあつた品種の種菌生産、栽培技術(周年栽培など)及び加工技術の研究開発を行い、農家に種菌や技術を普及していく。このための技術指導を隊員に要請する。

2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) 研究員

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
 種菌生産技術, ヒラタケ, シイタケ, エキタケ, キクラゲなどの栽培技術(菌床栽培, 原木栽培), 乾燥加工技術  
 (菌床栽培は培地原料にコニシト, 豆皮, 綿実カス, フスマを使用, 今後これらの原料を使用していく)

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
 中型オートクレーブ, 恒温器, 天板, PH計, 無菌箱, 乾燥器, 無菌室, 培養室

5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢)	6) 指導対象者の技術レベル, 年齢
5~6人, 大学卒(専門科)	大学(専門科), 8年以上経験
8年以上,	
29~35才	29~35才

7) 訓練すべき言語 (中国) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置)  
 なし

条件 学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒, 栽培経験

生活 生活環境: 気候 ( 乾季 10 月 ~ 6 月 雨季 7 月 ~ 9 月 ) ・ 気温 ( -4 ~ 33 °C 位 )  
 任地の人口 ( 240 万人 ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ・ 普通 ・ 安い ), 品質 ( 良い ・ 普通 ・ 悪い )  
 物資 ( 豊富 ・ 普通 ・ 欠乏 )

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年8月8日

調査者名

佐藤大輔

要請番号 ( 149-96103 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
チュニジア	(日本語) 病虫害 (職種コード) 115 (現地公用語) Maladies et Contrôle des Parasites	新規 交替 2代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) MINISTERE L'AGRICULTURE			
	2) 勤務先名 (日本語) ル・ケフ農業大学 (現地公用語) ECOLE SUPERIEURE D'AGRICULTURE DU KEF			
	3) 勤務先住所 ECOLE SUPERIEURE D'AGRICULTURE DU KEF Boulifa 7119 LE KEF 主要都市 (テュニス) から200Km 交通手段 (バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業従事者・研究者を育成する農業大学で5年制と3年制の短期大学からなる。同校には10の研究室があり、半乾燥地帯の農業 (麦類、豆類、草地、家畜、野菜、土壌) の発展に貢献している。予算は年間2千万円程度。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) : 平成元年度より食用作物及び病虫害隊員5名によって引き継がれてきた日本との技術協力をさらに強め、作物病害防除の分野における共同研究を進めるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Ingénieur Responsable			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 : 同校の植物病理学研究室で留学経験を持つチュニジア人研究者達と協力し、麦類、豆類の糸状菌やウイルス病の診断、評価、防除試験を行なう他、学生の卒業研究の補助、指導も行なう。病組織の観察から病原菌の分離、培養、接種までの技術を持つことが必要不可欠だが、農業の取り扱いにも精通していることが望ましい。麦類の病害を扱った経験を有することが望まれる。大学への交通の便は悪いが単車の貸与はない。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 実体顕微鏡、光学顕微鏡、乾熱滅菌器、加圧蒸気滅菌器、恒温器、小型遠心分離器、分光光度計			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 校長兼教官 ヘルギーにて博士号取得 教官 米国にて修士号取得	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研究者、学生 (初級者から中級者)		
7) 訓練すべき言語 (仏、英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員3名 (システムエンジニア、食用作物、病虫害)				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (農学) 研究経験又は実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 ( 乾季 6月~10月 雨期 11月~5月 ) ・気温 ( 30℃位 ) 任地の人口 ( 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) 、品質 ( 良い・普通 ) 悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月 26日  
 調査者氏名: 渡辺 達夫

要請番号 (319-96103)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 病虫害 (職種コード 115) (現地公用語) Control de enfermedades forrajes	*新 規 交 替 代 目	男 人 女 人 不 問 1人	9年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 国際熱帯農業センター (現地公用語) Centro Internacional de Agricultura Tropical			
	2) 住所 Apartado Aereo 6713, Cali, VALLE DEL CAUCA 主要都市 (カリ市) から 18 km 交通手段 ( ) で 0.5時間			
	3) 事業内容及び予算 全世界に18ある国際農業研究センターグループのひとつである。1967年にフォード、 ロックフェラー両財団およびコロンビア政府によって設立され、現在酸性土壌におけるキャッサバ、豆、熱帯牧草、中南米に おけるイネの遺伝資源開発と、中南米におけるアグロエコシステムの資源管理研究を行なっている。予算は約3,000万U Sドル。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、熱帯牧草研究グループでは家畜生産性の向上ををめざして草地改良を推進しているが アフキムシによる被害が深刻化している。近年、エンドファイト (共生細菌の一種) に感染した牧草中に病虫害抵抗性を持 つものが見つかる一方、それらを食べた家畜に毒性を示すものもあり、エンドファイトの同定、耐病虫害性、家畜毒性などの 検定に関する研究の成果が待たれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) Investigador (現地公用語) 研究員			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センター熱帯牧草研究グループ内でスタッフとともに、 エンドファイトの機能解明と牧草育種への利用に関する研究に協力する。隊員には必ずしもエンドファイトに関する深い知識 や研究経験を必要とするわけではないが、病理学研究室での微生物実験程度の経験は必須である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) インキュベーター、遠心分離器、 顕微鏡、クリーンベンチ、分光光度計、低温冷蔵庫。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 協力対象者の技術レベル、年齢	
	9人、大多数は学部卒、年齢は22~45才。		同センターの研究員。レベルは高く、かつまじめである。	
要	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	
			欧米を中心に全世界から常時約40人の研究員が研究に 従事している。	
条 件	学歴、経験、資格 大卒 (農学)。 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (常春 標高900m 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月) ・気温 (年平均 18 °C位) 任地の人口 (200万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

174



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 14 日

調査者名 近藤 慎一

要請番号 (340 - 96103 )		記入日 平成 8 年 8 月 14 日	
調査者名 近藤 慎一			
国名	職種名	区分	受入希望人数
グアテマラ	(日本語) 病虫害 (職種コード/15) (現地公用語) FITOPATOLOGO	新規 交代 代目	1 人
派遣希望時期 09年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む			
配 属 先 概	1) 配属省庁名 (日本語) 国立 サン・カルロス大学 (現地公用語) UNIVERSIDAD DE SAN CARLOS DE GUATEMALA (USAC)		
	2) 勤務先名 (日本語) 国立 サン・カルロス大学 本部 農学部 (現地公用語) FACULTAD DE AGRONOMIA EN USAC		
	3) 勤務先住所 CIUDAD UNIVERSITARIA 主要都市 (グアテマラ市内) <del>km</del> ZONA 12, GUATEMALA 交通手段 (バス) <del>時間</del>		
	4) 事業内容及び予算 唯一の国立大学を全国に分校を持つ。グアテマラ国の人材育成、学問の中心と なる存在である。 予算 2,929,765.00		
要 請 概	1) 要請理由 (目的) 植物病理学研究室ではグアテマラ国における病害の研究・調査を行っている。同分野の 研究においては国内でも有数の設備を持ち、優秀な研究スタッフを揃えているが、細菌学の病理に關する 知識を持つ研究者が少ない。熱帯に属するこの国の気候において、この分野での研究は農業生産の向上に 大変重要な意味を持つのである。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 客員教授 (現地公用語) PROFESOR VISITANTE		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 熱帯・温帯果樹および野菜の病原細菌の 分離同定技術の指導。研究スタッフとともに業務を行い、オンザジョブトレーニング(OJT)の形により技術移 転を行う。また語学の向上によっては卒業生への授業(講義・実験・実習)も期待されている。 日本の大学 農学部等を卒業し、修士コースの研究か 研究生として細菌学の 経験があることが望ましい。		
要 請 概	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 試葉類、オートフープ、乾熱 滅菌機、インキュベーター、グリーンパンチを備えている機材。その他の一般的な実験器具。		
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 作物保護科学科長 ROLANDO AGUILERA MEJIA 農学修士。 教員歴 20年、 51 歳。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 平均年齢 30 歳の研究スタッフ。(修士コース学生 程度)	
条 件	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 学術交換は多くの中南米の国、国際機関、先進 国援助機関、大学等と行っているが、専門家、ボランティアは同僚部にはいない。		
生活	学歴、経験、資格、性別 大学院 (農学部) (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (熱帯高地性気候 乾季 11 月 ~ 4 月 雨季 5 月 ~ 10 月) ・気温 (25 ~ 30 °C 位) 任地の人口 (200 万人) ・日用品: 価格 (高) ・普通・安い、品質 (良い) ・普通・悪い 物資 (豊富) ・普通・欠乏		

75

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 14 日

調査者名 多田和夫(と.た.わ.お.)

要請番号 (364-961-08 )

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 病虫害 (職種コード115) (現地公用語) Control de Enfermedades y Plagas	新規 交替 2代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 農林省  
(現地公用語) Ministerio de Agricultura y Ganadería (M.A.G.)

2) 勤務先名 (日本語) 農林普及局、グラスカライ専業所  
(現地公用語) Dirección de Extensión Agraria, Agencia de Colonia Blas Garay

3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 180 km  
カアグアス県、コロニア、グラスカライ 交通手段 (バス) で 3.5 時間

4) 事業内容及び予算 農林普及局は全国に約140の専業所をもち、小規模の農家を対象とし、農林普及に関する技術の改善、指導、普及および農家の組織化(地域単位による集団・グループの形成)に力をつけて支援を行っている。特に主にトマトを対象とした、生活全般に関する改善や技術指導を実施している。

要請内容

1) 要請理由 (目的) 当地域ではトマト、キュウリを中心に、キウリ、メロン、イチゴ、レタス等、数多くの種類の野菜と柑橘類を中心とした果樹の生産が盛んに行われているが、ウイルス、細菌による病害や虫による被害が出ている。特にトマトの大産地である当地域では、その対策は重要である。これについてカウンターパートととも、農民に対して予防方法を指導する。

2) 隊員の地位 (日本語) 農業技師 (現地公用語) Ingeniero Agronomo

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当専業所内に設置されている病虫害研究室に農民により持ち込まれた病虫害の原因を特定し、有効な予防法について指導する。実地を用いた野菜栽培を通じて、特定の病害について有効な対策を立てるための研究を行う。特に講習会開催を通じ、経済的に有効な農薬の選定、散布方法、散布量の指導および栽培法、施肥法などを含んだ病虫害全体の予防方法について教授し、指導する。

概要

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこ) 生物顕微鏡、顕微鏡、撮影装置、乾燥減菌器、定温恒熱器、冷蔵庫、サイヤ、ビーカー、シャーレ、試験管等、必要物品

要

5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名、大学卒、4年の経験、農林普及員、26歳

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域、農民のレベルは高い。

7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA隊員 (果樹、野菜) の配置されている。

条件

学歴、経歴、資格、性別 大学(農学系)卒、病虫害に関する実務経験あり  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活

生活環境: 気候 (亜熱帯性) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月、気温: 0~40℃位  
任地の人口: 4,000人、日用品: 価格 (高い) 普通、安い、品質 (良い) 普通、悪い、食料が乏しい  
物資 (豊富) 普通、欠乏

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成7年10月20日

調査者名 小松 行司

要請番号 (028-95109)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
オース	(日本語) 農業土木 (職種コード120) (現地公用語) Irrigation Engineering	新規 交替 代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 勤務先名 (日本語) カムプレウ農林局 (現地公用語) Department of Agriculture and Forestry
	3) 勤務先住所 Department of Agriculture and Forestry Thakhek, Khammouane, Province 主要都市 (VIENTIANE) から 250 km 交通手段 (バイク) で 6 時間
	4) 事業内容及び予算 1963年設立。カムプレウ県内の農林行政を取り仕切っている。 スタッフ数50名(野菜、高層林業、気象観測、かんがい等)。 年間予算、120,000,000キップ中央政府の交付を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 1986年及び1992年向けに、オーストラリアの援助で、60万ヘクタールのかんがい施設を建設。既に、二期では60%の稼働が行われている。残り、100%に稼働させるためには、治水の技術者、協力隊員の要請。Eを超い2年、+2Vの取水(132HP×4 → 10ボルト電機)も、500000キップかんがいにしている。
	2) 隊員の地位 (日本語) かんがい主任。 (現地公用語) Head of Irrigation Division

要 請 概 要	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 上記1)項の通り、60万ヘクタールのかんがい施設(ボイラ等)の、メンテナンス、再改修計画(キャナル、水利機、行政指導、灌漑への水利指導体系等)の、業務内容は上記の範囲に渡っている。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 測量器具 1セット

要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) MR. CHAN Puet CHAN PHENG ハイクの大学卒。9年経験。 35才。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 可成り (20~30才)
	7) 訓練すべき言語 (オース) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) オーストラリアの援助で、60万ヘクタールのかんがい施設を建設(132HP×4台、1042年を含む)。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大学(農学部)
----	---

生活	生活環境: 気候 (干季 11月~4月 雨季 5月~10月) ・気温 (最高38℃位 最低36℃位) 任地の人口 ( ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

77

米 林

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

T J L

要請番号 (037 - 96007 )		記入日 平成 8年 月 日	
調査者名 佐々木 幸男			
国名	職種名	区分	受入希望人数
モンゴル	(日本語名) 農業土木 (職種J-F 120) (現地公用語) ХАА ХӨРСНИЙ ИНЖЕНЕР	新 規 交 代 代 目	人
派遣希望時期 <u>9 年 1 次</u> 絶対の場合 ○印で囲む			
配 属 先 機 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農牧省 (現地公用語) ХҮНС, ХӨДӨӨ АЖ АХУЙН ЯАМ		
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立農業大学及びダルハン研究所 (現地公用語) ХАА ИХ СУРГУУЛЬ, ДАРХАНЫ ЛАБОРАТОРИ		
	3) 勤務先住所 ウランバートル市153 ザイサン 主要都市(ウランバートル市)から 200Km ダルハン市 交通手段(電車)で 5時間		
	4) 事業内容及び予算 同大学は、モンゴルの8つの国立大学のうちの一つであり、14の付属研究所から構成されている。うち教育部のある研究所は畜産、畜産衛生(獣医)、農業機械、農業経済、穀物研究の5研究所である。予算上はすべて科学教育省からでているが研究面では農牧省と協議の上で決められ、国立試験場が農業大学の付属研究所となっている。キャンパスはウランバートル(畜産)とダルハン(穀物)の2つに分れており、学生数約3000人、教職員数1500人(内教員200人、研究員400人)。年間予算は国家予算から200百万Tg、研究所独立予算で120百万Tg		
要 請 要	1) 要請理由(目的) 国立農業大学では研究と教育を合体させ、モンゴル国の農牧業への寄与に資したいと実学教育を方針にしているが、研究員と教員が一部重なっており、専門学校時代からの教員も多くそのレベルアップが必要とされている。また、農業開発にかかる農業土木技術は旧ソ連の技術に依存していたことから、基盤、インフラ、水資源開発及びその利用の基本的な技術指導が求められており今回の要請に至った。		
	2) 隊員の地位(日本語) 教員 (現地公用語) БАКШИ		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 農業大学(栽培学研究所)及びダルハン研究所作物部において土木技術、農道開発、地下水利用、灌漑方法の研究等基本的技術の指導が不可欠であり、大学教育の一環として圃場整備にかかる実務技術を移転する。農学における農業土木理念、概念の導入の実績は無く、技術の習得に主きを置いていたため、建設と灌漑の2つの部門のみの教育がなされてきた。ダルハン校において講義が行われてきたが、十分とは言えない状況でありこの分野の技術移転が望まれている。特に畑地灌漑の分野が立ち返れている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)		
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) Undrakh 農業大学卒業 25才 大学助手 Mijidorj 同大学卒業 ダルハン農業研究所所長 43才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生(2~3学年)	
		7) 訓練すべき言語(モンゴル語) 語	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経歴、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) <u>大卒</u>		
生活	生活環境: 気候(亜寒帯冬期少雨気候) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月・気温(年間平均-2℃位) 住居: 人口(65万人)・日用品: 価格(高い <u>普通</u> 、安い) 品質(良い・普通 <u>悪い</u> ) 物資(豊富・普通 <u>欠乏</u> )		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (235-9500/)

記入日 平成7年 2月10日  
記入者氏名 松下 福代

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 農業土木 (職種コード120)	新規	男 人	9年 1次
	(現地公用語) Agriculture Engineering	交替 1代目	女 人 不問1人	絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 国家青年奉仕隊 ヤッタ農業学校 (現地公用語) National Youth Service Yatta School of Agriculture			
	2) 住所 P. O. BOX 16 Kithimam 主要都市 { ナイロビ } から 85 km 交通手段 { バス } で 1.5 時間			
	3) 事業内容及び予算 大統領府下にある。農業専門学校 建設機械自動車整備専門学校の2種があり、実習や講義を通して技術者を養成している。			
	1) 要請内容 (目的) 農業土木について、知識と実践を持って指導に当たる人材不足の為。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Lecturer			
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校には10,000エーカーにも及ぶ農場があり、バナナ、野菜、メイズ、牧草等が栽培されている。近くの川から水を引きダムなどを作り、水を確保しているが、隊員には、この農場での実習指導と灌漑に関する講義を期待している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技術指導員 20才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生18~23才 セカンダリースクール卒業	
7) 訓練すべき言語 (英 7/10) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在はいないが、過去にイスラエルからの技術者がいた。				
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 大学卒業 (農業土木)			
生活	生活環境: 気候 { 乾季 1月~3月 雨季4月~11月・気温 (20~25℃) 任地の人口 ( 万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (高い・普通・安い) 物資 (高い・普通・安い)			

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 2月 5日  
調査者名 調整員 岡田鉄太

要請番号 ( 283-96003 )

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 農業土木 (灌漑) (職種コード120)	新規	1人	9年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Agricultural Civil Engineering			

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業・食糧・水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Food and Fisheries			
	2) 勤務先名 (日本語) 西部州農業事務所 (現地公用語) Western Province Agricultural Office			
	3) 住所 Western Province Agricultural Office P.O. Box 910067, Mongu		主要都市 (モンゴ市内) から km 交通手段 ( ) で 時間	
	4) 事業内容及び予算 1950年に設立され、地域農民に対する助言及び問題解決を図ることを目的としている。管理部門は、農業事務所長のもと、農業普及担当官、穀物担当官、家畜飼育担当官、園芸作物担当官、灌漑担当官、農民教育担当官、農業機械担当官の構成となっている。年間予算約2,300万円。			

要請概要	1) 要請理由 (目的) モンゴ周辺の地域は、ザンベジ川の広大な氾濫源となっており、ザンビア国内でも農業に適した地域といわれている。現在も稲作・野菜等換金作物の栽培が行われている。この地域の農産物の収穫を増やし、地域農民の生活を安定化させるために、灌漑施設の充実が必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 灌漑担当官 (現地公用語) Irrigation Engineering Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 農業事務所付属実験施設の灌漑設備の保守及び設備の充実、及び周辺農民に対する灌漑農業 (雨期の終わりにおける補灌漑) の普及業務が中心となる。農村巡回の機会も多く、灌漑に関する一般的な知識に加え、地域に溶け込む積極性が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 灌漑担当官 (農業大学卒) 1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般農民が対象であり、灌漑に関する知識はほとんどない	
7) 訓練すべき言語 (英語及び現地語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒(農業)または農業大学卒、自動車免許
----	--

生活	生活環境: 気候 (サバナ気候) 乾季 4月~10月 雨季 11月~ 3月 ・気温 (10~30 °C位) 任地の人口 ( 5万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

80

① 募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 15 日

調査者名 山 際 秀 雄

要請番号 (334 - 96104 )

国 名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サルバドル	(日本語) 農業土木 (職種コード 120 ) (現地公用語) INGENIERIA AGRICOLAS	新規 交替 1 代目	1 人	9 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む

1) 配属省庁名 (日本語) 農 牧 省  
(現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA

2) 勤務先名 (日本語) 国立農業学校  
(現地公用語) ESCUELA NACIONAL DE AGRICULTURA

3) 勤務先住所 KM 33.5 Carretera a Santa Ana, San Andres, Depto. La Libertad  
主要都市 (サン・サルバドル ) から 34 km  
交通手段 ( バス ) で 0.7 時間

4) 事業内容及び予算 1956年に創立した国立農業専門学校である。 農業、林業、牧畜、漁業等と幅広い分野での総合的農業教育を実施している。  
3年制の農業高専レベルと、5年制の農学士レベルのコースが設けられており、96年度は生徒数216人、に対し先生55人。  
だいたい午前中に200ヘクタールの農場を利用した実習が行われ、午後は学科中心の授業が進められている。  
96年度予算は、8,270,090JD. ( 1米ドル = 8.70JD )

1) 要請理由 (目的) 灌漑新技術を導入し、水資源をより有効に利用することにより農業生産効率を高めた事、又、この分野での教員の再教育、及び育成を目指す。指導に必要な知識・技術を有する人材に付ける。

2) 隊員の地位 (日本語) 教員 (現地公用語) PROFESOR

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
現在採用の灌漑技術は重力落下式が主流。96年度予算を投入し新規井戸を設置、ポンプ圧送による新しい灌漑システムを採用し、理論と実技 (圃場) 指導を実施する。新しいシステムには自動制御装置も組入れられる予定。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ing. Manuel Ramon, 54才、経験5年  
灌漑科の科長。

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒数 216人。16~20才まで。  
レベルとしては低くない。  
科長の他助手5人、労働者17人がいる。

7) 訓練すべき言語 (スペイン語) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 (熱帯夏雨気候) 乾季 11月~4月 雨季 5月~10月)・気温 ( 20~32 °C位)  
任地の人口 ( 45万 人)・日用品: 価格 (高い 普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 月 日

調査者名 佐々木 幸男

要請番号 (037 - 96008 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 農業機械 (職種)ド 125 (現地公用語) ХАА ТЕХНИК	新 規 交 代 代 目	/ 人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 置 期	1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農牧省 (現地公用語) ХҮНС, ХӨДӨӨ АЖ АХУЙН ЯАМ			
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立農大 農業機械研究所内教育部 (現地公用語) ХАА ИХ СУРГУУЛЬ, ХАА ТЕХНИКИЙН ЛАБОРАТОРИ			
	3) 勤務先住所 ウランバートル市153 ザイサン 主要都市 ( ) から Km 交通手段 ( ) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同大学は、モンゴルの8つの国立大学のうちの一つであり、14の付属研究所から構成されている。うち教育部のある研究所は畜産、畜産衛生(獣医)、農業機械、農業経済、穀物研究の5研究所である。予算上はすべて科学教育省からでているが研究面では農牧省と協議の上で決められ、国立試験場が農業大学の付属研究所となっている。キャンパスはウランバートル(畜産)とダルハン(穀物)の2つに別れてあり、学生数約3000人、教職員数1500人(内教員200人、研究員400人)。年間予算は国家予算から200百万Tg、研究所独立予算で120百万Tg			
要 求 条 件	1) 要請理由(目的) モンゴルの農業は旧ソ連から大型機械を導入して行ってきたが、稼働率が低く故障も多いことから1992年わが国の食糧増産援助により日本製のトラクターが導入され、供与台数は104台に達している。しかし、多くの生産農場に分散配置されていることや、メカニック・オペレーターの技術力や基本姿勢に差があること、機械そのものの取扱い、管理・保守技術等に問題があるため、大学教育の一環としてその管理・修理に関する指導を行う。特に教育の中で、農業実習等の実務教育が必要とされている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 教員 (現地公用語) バクシ			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲 農業大学内の農業機械研究所内の教育部において日本製のトラクター(クボタ製)を初めとする農業機械利用計画、保守管理、修理技術に関する講義を行うと共に、実務実習指導を行う。加えて、小中規模の農家の創出もあり、灌漑用小型エンジン、管理作業機械の実習においてエンジン分解、教材作成の指導も要望されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機械の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 実習用クボタトラクター-M100型、ロシア製農業機械等			
5) カウンターパート(人数、学歴、経歴、地位、年齢) B. Damoil 農業大学卒業 教員 45才 G. Batdelger イルクーツク農業大学卒業 教員 33才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生(2~3学年)		
		7) 訓練すべき言語( モンゴル語 ) 語		
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) トルコより農業機械技術者1名が1996年3月まで派遣されていた。				
条件	学歴、経歴、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 実務経験5年			
生活 任地	生活環境 : 気候(亜寒帯冬期少雨気候) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 気温(年間平均-2℃位) 人口(約5万人) ・日用品: 価格(高い 普通 安い)、品質(良い 普通 悪い) 治安(豊富 普通 欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 1月17日  
調査者名 野村昌司 野々山耕

要請番号 (227-96001)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ガーナ	(日本語) 農業機械 (職種コード125)	新規 交替 3代目	1人	9/1以降
	(現地公用語) Agricultural Machinery			

**配属先概要**

1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農業省  
(現地公用語) Ministry of Food and Agriculture

2) 勤務先名 (日本語) 灌漑開発センター  
(現地公用語) Irrigation Development Centre (IDC)

3) 勤務先住所 主要都市 (アクラ) から 20 km  
P.O. BOX 273, Ashaiman, Tema 交通手段 (バス) で 1 時間

4) 事業内容及び予算 当センターは、灌漑開発公社が所有する灌漑農地にて現地の条件に適した技術の開発及び普及を行うための試験研究を行う機関として1991年3月に設立された。同センターは農機具の改良・開発、及び各種機械の操作・整備を指導している農業機械・農業環境・園芸・稲作・土壌・水管理の6つの部門に別れている。平成7年度の灌漑開発センター全体の予算は208,100ドルである。

**要請概要**

1) 要請理由 (目的) ガーナでは、農業の機械化が部分的に進んでいるが、そのほとんどが輸入品である為、必ずしも現地の農業に適しているとは言えない。その為、農業機械の技術者を育成するとともに現地に適した農機具の改良・開発が望まれている。

2) 隊員の地位 (日本語) 農業機械部 部長 (現地公用語) Agricultural Machinery Section Head

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲

1. 農業の作業体系を見直し、現地に適した農機具の改良及び開発。  
2. 灌漑開発公社に貸与された各種機械の操作方法及び整備を指導。  
3. 灌漑開発公社の要請のもと地方の灌漑農場に出張し、農業機械の保守・整備を指導。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 機材: 耕耘機、田植機 (2条歩行式脱穀機、刈り取り機、ワラ切り機、草刈り機、管理機、溶接機、ドリル、サンダー、ニブラ、電気カッター  
ボール盤、5インチバイス、小型エアコンプレッサー、工具セット、小型洗浄機等。  
設備: 事務所、工場、部品庫、倉庫、精米所。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大卒、経験15年以上、課長、40才

6) 指導対象者の技術レベル、年齢 オペレーターの技術は高いが、農機具改良・開発の技術は低い。

7) 訓練すべき言語 (英) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
JICA長期専門家1名、JOCV3名 (稲作、農業機械隊員は後任要請中、土壌隊員は新規要請中)  
また、短期専門家による技術援助が行われている。

**条件** 学歴、経験、資格、性別 農業機械整備技能士 (受入に不可欠な条件のみ記入)

**生活** 生活環境: 気候 (熱帯サバンナ、乾季10月~3月、雨季4月~9月)・気温 (平均 27℃位)  
任地の人口 (約20万人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 6 年 3 月 5 日  
調査者名 渡 辺 建

要請番号 ( 233- 94001 )				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コートジボアール	(日本語) 農業機械 (職種コード 125) (現地公用語) Machinisme Agricole	新規 交替 2代目	1 人	9年 / 秋 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業動物資源省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculture et Ressources Animales			
	2) 勤務先名 (日本語) 農村開発支援公社 77事務所 / Agence Nationale d'Appui au Developpement Rurale, Delegation Departementale BOUAKE (現地公用語)			
	3) 勤務先住所 ブアケ市 主要都市 (アビジャン) から 350 km 交通手段 (乗合バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 同省の組織内に、以前の隊員配属先である食糧開発公社の他、農業近代化技術援助公社、畜産開発公社が農民への指導機関として存在していたが、平成6年2月23日の閣議により、それぞれの農民に対する役割・指導を一貫させるため、各機関を統合して新しく上記機関が発足した。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 旧配属先である食糧開発公社は、農民に対し小型農業機械導入による稲作を普及し、米の増産を図ろうとしている (2010年までに総生産200万t)。現在、日本の食糧増産援助により、大量の小型農機が導入されており、機材の有効利用、保守整備、維持管理と幅広いアドバイスを望んでいる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 専門技官 (現地公用語) Technicien Superieur			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ブアケ周辺4ヶ所の灌漑水田プロジェクト地区を巡回し、農民、メカニシャンに対し、機械の使用法、保守整備、維持管理等のアドバイスをすることが主な仕事となるが、配属先からは、機械化に対しての問題点を挙げ、対策を講じる等、稲作の機械化、組織化についての総合的な知識も要求される。農機整備に関しては、経験2年以上が望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 耕耘機: ヤンマーYS-120、トバタ (ブラジルクボタ) 14CV 刈取機: クボタAR120 脱穀機: MD500			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 各地区に配属されているメカニシャンがカウンターパート的存在。農業研修センターにて講習を受けており、ひととおりの機械整備能力を持つ。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象者は農民。基礎・専門知識共に乏しいながら、やはり講習を受けているため、機械の基本的使用方法は習得している。		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ベルギー人の専門家 (農業経済)		7) 訓練すべき言語 (フランス) 語		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) <b>農機整備 経験2年</b>			
生活	生活環境: 気候 (イバント 乾季 8月~2月 雨季 5月~7月)・気温 (25~35℃位) 任地の人口 ( 人)・日用品: 価格 (高・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 賃金 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成7年 5月3日

調査者名 中澤 繁樹

要請番号 (273-95024)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 農業機械 (職種コード) 125 (現地公用語) Agricultural Engineering	新規 交替 枠目	男性 <del>1</del> 人 女性 <del>1</del> 人 不問 1 人	9 年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 <b>農業畜産開発省ビクゲ牧草種子農場</b> (現地公用語) Ministry of Agriculture and Livestock Development, Vikuge Pasture Seed Production Farm
	2) 住所 <b>P.O. Box 30139, Kibaha</b> 主要都市 <b>ダルエスサラーム</b> から 60 km 交通手段 <b>車両</b> で 1時間
	3) 事業内容及び予算 牧草種子および牧草の生産、販売を行なっている農場。1994年から独立採算制により運営されている。種子生産部門、乾草生産部門、農業機械部門の3部門により構成され、農場全体の現地スタッフ26人。売上実績は約1万ドル(1994年7月~1995年2月)。その他、WFPから機械管理費として約1.1万ドルが計上されている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 牧草種子生産農場において農業機械管理は生産向上の原動力である。現在、修理は外注に出しているため、修理の遅れにより種子生産ができないことがある。農業機械の実際の取扱方をはじめ、故障の探知と修理、調整、保管等の技術を指導し、技術者を育成することが求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) <b>農業機械技師</b> (現地公用語) <b>Agricultural Engineer</b>
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 農業機械の日常点検および修理を通じて、カウンターパートやオペレーターへ機械の維持管理・修理技術を指導する。業務内容はディーゼルエンジンのオーバーホール、クラッチ交換、乾草用機械の調整および故障時の修理技術等が要求される。乾草用機械の修理経験があるとよい。 また、当国内にあるラングウィラ牧草種子農場へ出張し、農業機械の修理技術の指導を行なうこともある。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) トラクター(MF390, Ford 6610, Fiat 80-66, Fiat 80-66/12) ヘイバラー(MF205, MF4) モア(Vikon, Taarup)、イスズ7tトラック アーク溶接機、コンプレッサー、工具

要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人 (当農場に1人、ラングウィラ牧草種子農場に1人)、短大卒(Diploma)、経験3~5年、農業機械技師、36、45歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートは短大にて理論的な学習をしているが、故障時の修理や機械の調整についての助言が必要である。 オペレーターは維持管理に関する助言が必要である。
	7) 訓練すべき言語 <b>スワヒリ 語</b>	
条件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)	<b>2級整備士(G、D)</b>
生活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温 ( 平均30℃位) 任地の人口 ( 万人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、品質 (良、普通、悪) 物資 (豊富、普通、欠乏)	

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 1 日

調査者名 岡本 雅博

要請番号 (001-96102)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード141) (現地公用語) Animal Husbandry	新規 交替 4代目	男 人 女 人 不問 1人	9年2次 絶対の場合 ○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 バングラデシュ農村開発局 ガンニ郡事務所 (現地公用語) Bangladesh Rural Development Board, Gangni Thana Office 2) 住所 Gangni Meherput TCCA / TBCCA Ltd. 主要都市 (クスタイア) から 50 km P.O. Gangni Dist. Meherput 交通手段 (バス) で 2 時間 3) 事業内容及び予算 地方自治・農村開発・協同組合省に属する同局は、バングラデシュ農村部における農村開発、農業開発や貧困対策等に関する各種事業を協同組合をセオとして実施する政府機関であり、地方の本部を中心に、各県および全国 465 郡に事務所が設けられている。93年度予算は約 18 億円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 隣接する 3 郡において、協力隊グループ派遣 (現 5 名が活動中) による「山羊農場計画」が実施されている。当該計画では貧困層農民の生活向上を目的として山羊飼育普及事業が取り込まれているが、派遣される隊員は 3 郡のうちの一つで、当該計画実施に協力する。 2) 隊員の地位 (日本語) 協力隊員 (現地公用語) JOCV Volunteer 3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 業務内容は以下のとおり。 ① 仔山羊を得ることを目的とした在来種雌山羊貸与および巡回指導 ② 山羊農場で繁殖させた交雑種山羊の普及 ③ 飼料作物栽培の普及 ④ 山羊交配所の運営など。これらの業務を他郡に配置された隊員と連携しながら、地元スタッフとともにすすめていく。家畜飼育全般についての知識・経験の他、飼料作物に関する知識がほしい。			
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) Xヘルポール郡に設立された山羊農場。またガンニ郡事務所内敷地には、飼料作物展示圃場が設けられている他、山羊交配所が設置される予定となっている。 5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2 名 大学卒。家畜飼育に関する専門的知識はとくにない。協同組合の担当者。 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 山羊飼育技術は高くない。また識字率低い。 7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語 8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 11 月～2 月 雨季 7 月～10 月 ) ・気温 ( 5～40℃ ) 任地の人口 ( 人 ) ・日用品：価格 ( 高い・普通 安い )、品質 ( 良い・普通 悪い ) 物資 ( 豊富・普通 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年1月5日

調査者名 木川浩史

要請番号 (019-96002)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード) 141	新規 交替	男 人 女 人	9年1次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) PETERNAKAN	2代目	不問1人	

配 属 先	1) 勤務先名 内務省・パル県地域総合開発プロジェクト実施支援プロジェクト (現地公用語) DUKUNGAN PELAKSANAAN PPWT DI KAB. BARRU
	2) 住所 RUANGAN JICA DI KANTOR BUPATI LAMA, 主要都市(ウジュンパンダン)から 100km JL. HASANUDDIN 82, KEC. BARRU, KAB. BARRU 交通手段(バス)で 2 時間
概 要	3) 事業内容及び予算 内務省地域開発総局の要請により、チーム派遣プロジェクト(数職種の隊員が地域総合開発を目的に同じ地域に派遣される)の可能性を同じような分野で活動経験のある隊員が調査し、「パル県6か村の住民の農業生産・収入向上」を目的として1995年1月にチーム派遣プロジェクトが5か年計画で開始された。予算はインド側が5億ルピー(約2千万円・1996年度分)、協力隊側は上限2千万円としている。
	1) 要請理由(目的) パル県6つの政府機関と本プロジェクトを実施している。隊員の職種は市場調査、村落開発普及員、食用作物、家畜飼育、農業土木で、同要請の前任者は畜産事務所と協力関係にあり肉牛肥育普及指導、人工授精技術指導等、継続的な活動の必要性からの要請である。
要 請	2) 隊員の地位(日本語) コンサルタント (現地公用語) KONSULTAN
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 現在活動中の隊員は、アンケート調査、資料分析、体重測定、試験飼育のデータをもとに肉牛普及計画を作成しており、その計画をもとに指導対象者に対し肥育技術指導、人工授精技術指導、肥育経営サイクルの作成・紹介、既存の自然資源の有効活用技術の紹介等を行なう予定である。後任者はこれらの事業を引継ぎ、対象村の肉牛普及、生産性の向上を目的とし事業を行なう。これらの事から肉牛飼料作物及び人工授精に関する幅広い知識と経験が求められる。高校あるいは大学で農業を専攻し、肉牛肥育経験があることが望ましい。
概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 体重計2t(ニュージランド製) 連続注射器、裁断機、ポンプ2インチ、デスクトップパソコン(ACER:WORD, EXCEL)、ワープロ(CANONWARD)、8mmビデオ、カメラ、ボラドカメラ等。
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) チーム全体では、6つのパル県政府機関から計21名のカウンターパートが指名されている。後任のカウンターパートは畜産事務局長、技術スタッフ。
要 請	6) 指導対象者のレベル、年齢 対象は、県畜産事務所スタッフ、カウンターパート、農民。
	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語
概 要	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊に7隊員4名、協力隊員5名

条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)	肉牛肥育経験
生活	生活環境: 気候( 熱帯雨林 乾季 4月~10 雨季11~3月)・気温( 28℃位) 任地の人口( 15万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)	

87

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年8月5日

調査者名 杉永雅彦  
山本るみ子

要請番号 (019-96104)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード) 1.4.1	新規 交替 代目	男 人	9年1次 絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) PETERNAKAN		女 人 不問1人	

配属先概要	1) 勤務先名 内務省・バムル県地域総合開発プロジェクト (現地公用語) DUKUNGAN PELAKSANAAN PPWT DI KAB. BARRU
	2) 住所 RUANGAN JICA DI KANTOR BUPATI LAMA, 主要都市(ウジュンパンダン)から 100km JL. HASANUDDIN 82, KEC. BARRU, KAB. BARRU 交通手段(バス)で 2 時間
概要	3) 事業内容及び予算 内務省地域開発総局の要請により、チーム派遣プロジェクト(数職種の隊員が地域総合開発を目的に同じ地域に派遣される)の可能性を同じような分野で活動経験のある隊員が調査し、「バムル県6か村の住民の農業生産・収入向上」を目的として1995年1月にチーム派遣プロジェクトが5か年計画で開始された。予算はインドネシア側が5億ルピア(約2千万円・1996年度分)、協力隊側は上限2千万円としている。(機材購入に係わる費用)
	1) 要請理由(目的) 既に市場調査1名、村落開発2名、食用作物1名、家畜飼育1名が活動を開始し、平成8年度1次隊で、農業土木1名(新規)、村落開発1名(交替)が加わることが予定されている。当初、これらの隊員は2か村における活動を予定していたが、インドネシア側の強い要請により、さらに4か村がプロジェクトに加わった。これに伴い、家畜飼育関係の技術が求められているため今回の要請となった。
要請概要	2) 隊員の地位(日本語) コンサルタント (現地公用語) KONSULTAN
	3) 期待される具体的内容及び求められる技術の範囲 現在家畜飼育隊員の行っているバリ牛飼育試験の結果を参考に優先2か村で牛銀行(リウウイグ制度)を開始する計画になっており、今後追加4か村に拡大していく予定である。新規隊員は同職種の隊員と協力して牛銀行の拡大を行う。また、今後は本プロジェクト地域で広く見られる山羊飼育の取り組みも計画されており、本プロジェクト地域の女性を対象とした活動になると予想されるため、関係機関と協力しながら、地域住民の組織化にも取り組んでいく。技術の範囲として牛と山羊の飼育に関する技術と知識が求められている。またプロジェクトの関係機関が多岐にわたるため、コミュニケーションを密にする必要があるところ、協調性が求められる。
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 体重計2t(ニュージ-ランド製) 連続注射器、裁断機、ポンプ2インチ、Windows95搭載パソコン(ソフトはオフィス95)
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) チーム派遣全体で21名のカウンターパート。新規隊員のカウンターパートは、現家畜飼育隊員と同じ、畜産事務所長、技術カウンターパート、フルタイムカウンターパートである。
要請概要	6) 指導対象者のレベル、年齢 対象者は、県畜産事務所スタッフ、カウンターパート、農民。
	7) 訓練すべき言語(インドネシア)語
要請概要	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員7名、協力隊員7名

条件 学歴、経験、資格  
(受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候( 熱帯雨林 乾季 4月~11月 雨季12月~3月)・気温( 28℃位)  
任地の人口( 15万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)  
物資(豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 8月 9日

調査者名 喜多 要

要請番号(205-96103)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 家畜飼育(養豚計画) (職種コード 141) (現地公用語) Pig Farming	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	9年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名(日本語) 大統領府行政管理庁 (現地公用語) Directorate of Public Service Management, Ministry of Presidential Affairs			
	2) 勤務先名(日本語) ハバネ高等学校(自治組合立) (現地公用語) Gabane Secondary School			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 392 Gabane 主要都市(ハボロネ)から15Km 交通手段(乗合バス)で30分			
	4) 事業内容および予算; 経済的, 学力的その他の理由により公立(国立)の高校に進学できない村民子弟に, 卒業後の生活力(就職能力)をつけさせることを目的に, 村の組合が運営している独立高校。年間予算は百万プラ。普通科ではあるが実業教育に重点を置いている。			
要請概要	1) 要請理由(目的); 当校の生徒の経済的, 学力的背景を考えると, 高等教育機関へ進学させるよりも, より有利な就職のできる力をつけさせることに重点を置くのが得策であるため, 実習を主体とする実業教育に力を入れるよう方針を変えてきている。特に卒業生が自立して事業をやっている有望かつ市場ニーズのある職種の訓練を充実させたく, 競合事業者の少ない養豚業に関する訓練コースの設立に指導的役割を果たせる専門知識を有した協力者を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業科(養豚)教諭 (現地公用語) Pig Farming Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 当校の農業コースにおいて, 現行の野菜栽培と養鶏に加えて養豚を新規に実施するために必要な諸作業を行う。配属先では養豚を始めるための設備は一切整っていないので, 隊員は, 畜舎もしくは飼育場の整備計画から始め, 豚の在来品種調査, 適性な飼育頭数, 豚肉のマーケット調査, 整備機材の導入計画, 飼料調査等, 養豚を行うために必要な全体計画を作成する。計画の具体化したところから順次実施のための作業を進めるとともに, 可能な範囲で実際に数頭の豚を試験的に飼育しながら, 飼育上の必要データを集め, カリキュラム・教科書・教材等の整備や訓練計画の作成に役立てる。これらの作業は適宜農業コースの教官, 作業スタッフ, 生徒を巻き込んで行い, 作業を通じて知識や作業手順が身につくよう配慮する。訓練計画の設定に際しては, 生徒が卒業後地域で事業を営んで行ける規模に配慮する必要がある。			
要請概要	4) 隊員が利用, または取り扱う機材の機種名・型式, 設備等(写真添付); 今のところは, 養鶏は行われているものの, 養豚に関しては豚飼育場とできそうな土地があるだけで, それ以外は養豚のための施設・設備・機材は一切無い。まったくの新規事業の設立であるので, 必要な資機材は隊員が中心となって整備計画を作成し, 学校の運営予算や寄付・援助の動向を勘案して可能な範囲で段階的に購入・建設して行くことになる。			
	5) カウンターパート(人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) Mr. Sianyanga, 農業科主任 Mr. Hichingabura, 農業科教諭	6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 生徒は16~22歳。学力はそれほど高くない。特に理数系が弱い。		
条件	7) 訓練すべき言語(英語)			
	8) 外国の援助状況(含む専門家, ボランティアの配置) 総責任者はアイルランド系英国人。校長; ジンピア, 副校長; ジンピア。その他, 英国系NGO等が常時3~4名のボランティアを教員として派遣している。			
生活	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月)・気温(-5~40℃位) 日用品: 価格(○高い・普通・安い), 品質(良い・○普通・悪い) 物資(豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口(3,000人)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 6 日

調査者名 渡 辺 建

要請番号 ( 233 - 96 - 101 )

国 名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
コートジボワール	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141) (現地公用語) ELEVAGE	新規 交替 2 代目	1 人	9 年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) <u>Ministre de l'Interieur</u>
	2) 勤務先名 (日本語) アフリカ援助開発事務所 / Agence Africaine d'Assistance et de (現地公用語) <u>Développement pour Environnement</u>
	3) 勤務先住所 主要都市 (アビジャン) から 400 km カチョラ県カチョラ市 交通手段 乗合バス ) で 6 時間
	4) 事業内容及び予算 同事務所は環境とのバランスを考慮しつつ、農民への直接指導を通して農村の開発、活性化を目的に設立された NGO 団体である。現在まで、ベンジャビル市、アボボ市等で識字教育、保健衛生教育、農業指導で実績を上げ、93年よりカチョラで活動を開始した。特定の予算は無く、ヨーロッパ諸国の援助団体より援助を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) カチョラ地区の養豚農家のグループを中心に、養豚の基礎技術指導を行っているが、飼養技術、環境整備等、改善の余地が多く残されており、今後も隊員による継続的な指導が必要。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業指導者 (現地公用語) <u>Assistant Agronome</u>	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 カチョラ地区の養豚農家のグループ及びその従業員、そして近郊の村々の養豚農家のグループに対して、養豚場の整備、衛生、飼料給与、記録の保存、経営等についての指導を行う。また将来的には、同地区で活動している他職種隊員 (野菜、食用作物) と関係をとった、面での活動を期待する。養豚経験あるいは指導経験 3 年以上が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) カチョラの農業隊員で構成するカチョラ農業会で購入したパソコン 1 台。 また、周辺養豚農家の畜舎に、一部支援経費を用いて、建築、補修を行ってきた。	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) なし。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 地域農民、技術レベル、年齢はさまざま。
		7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カチョラの事務所には、JOCV しか配属されていない。 (養蜂、家畜飼育、食用作物、野菜、果樹、養鶏)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境: 気候 (熱帯サバンナ) 乾季 2月~7月 雨季 8月~11月・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (48,000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通) 悪い 物資 (豊富・普通・欠乏)

90



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成8年 7月15日  
調査者名 牧野 丞

要請番号 (273-96101)

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード) 141 (現地公用語) Animal Husbandry	新規 交替 1代目	男性 <del>1</del> 人 女性 <del>1</del> 人 不問 1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農業協同組合省ラングイラ牧草種子生産農場 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Langwira Pasture Seed Production Project			
	2) 住所 C/O RALDO, P.O.Box 57, Mbeya		主要都市 ムベヤ から40km 車で1時間	
要 請 概 要	3) 事業内容及び予算 国内での暖地型イネ科および豆科の牧草種子の自給を目的に1983年から始まり牧草種子および乾草の生産と販売を行っている。農場は独立採算制によって経営されている。 現在の圃場面積は約30ha。 スタッフの人数は11人。			
	1) 要請理由 (目的) 過去3代に渡る飼料作物隊員の指導によりスタッフの牧草栽培技術は向上したが、飼養学の知識が不足しており、畜産農家への牧草種子普及の妨げになっている。農場スタッフおよび畜産農家に飼養方法を指導し、家畜飼育に於ける牧草栽培の重要性を理解させ、牧草種子の普及と販売の促進を図りたい。			
概 要	2) 隊員の地位 (日本語) 栽培試験部門のアドバイザー (現地公用語) AGRONOMIST			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 牧草生産と平行して、畜産農家を巡回し適切な牧草の栽培方法や飼料の給餌方法を指導する。家畜飼育 (特に牛) の経験が必要であり、暖地型牧草を栽培した経験があればなお良い。			
要 請 概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等 (写真添付のこと) パワーショベル、トラクター (フォード)、トラクター (マッセイファーガソン) 耕運機械 (プラウ、ハロー、ケンブリッジローラー、リジジャー、モアー) ベラー、ブッシュカッター等。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) プロジェクト栽培部門の責任者。 (農業短大卒、38歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 周辺畜産農家	
生 活	7) 訓練すべき言語 スワヒリ 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA 専門家1名 (草地開発技術)			
条 件	学歴、経験、資格 短大卒 (農学部畜産系) (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境 ( 乾季5月~10月 雨期11月~4月) 気温 ( 平均30℃位) 任地の人口 ( 万人) 日用品: 価格 (高、普通、安)、品質 (良、普通、悪) 物資 (豊富、普通、乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月 10日  
 調査者氏名: 渡辺 達夫

要請番号 (319-96104)

国名	職名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141) (現地公用語) Zootecnista	*新 規 替 代 目	男 人 女 人 不 問 1人	9年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農村青年の家 (現地公用語) Hogares Juveniles Campesinos			
	2) 住所 Km 1. de Carretera Salamina, Vereda Aranzazu 主要都市 ( マニサレス ) から 5.4 km Aranzazu, CALDAS 交通手段 ( バス ) で 2時間			
	3) 事業内容及び予算 零細農家の子弟を対象に農業・牧畜に関する技術指導を行なう施設で、対象年齢は12～18才。生徒は通常の中学・高校に通いながら、空いた時間 (1日1～2時間程度) に栽培・飼育などの実習を行なう。授業のある期間は週末以外同施設に宿泊する。アランサス市にある施設には現在30人前後の生徒が寄宿している。予算は5百万コロンビアペソ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同校では現在牧畜を中心とした技術指導を周辺の零細農家および同校の生徒に対して行なっているが、畜産物による収益を向上させたい、との意向がある。同僚の農業技術指導自治体連合 (UMATA: Unidad Municipal de Asistencia Tecnica agropecuaria) の職員の技術レベルの向上、家畜飼育に関する実習方法の助言のため隊員要請となった			
	2) 隊員の地位 (日本語) Docente (現地公用語) 農業指導員			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 飼養家畜は食用うさぎ、採卵鶏、食肉鶏、豚である。家畜全般の飼養管理、実習への応用、実習計画への助言が業務となる。畜産物は学校経営のための重要な資金源となるため、生徒に対する実習のほか、収益の向上も望まれている。隊員には専門的な深い知識ではなく、浅くとも広い知識と経験が期待されている。農業専門学校卒、実務経験があれば非常に望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) クワ、カマなどの農機具。			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
	カウンターパートは指名されていないが、上記のUMATA職員が業務上の相談相手となる。	同校の生徒。(12～18才) 周辺の零細農家。		
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		なし。	
	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (常春 標高1,700m 乾季 月～ 月 雨季 月～ 月) ・気温 (年平均 18 °C位) 任地の人口 ( 1万 人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)、物資 (豊富・普通・欠乏)			

①募集資料用

92

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月30日  
調査者名 菅谷茂之・浅岡壮平

要請番号 (361-96-104)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
パナマ	(日本語) 家畜飼育 (職種コード 141)	新規 ○交替 2代目	男 人	9年 1次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CRIA DE ANIMALES		女 人 不問 1人	
配 属 先	1) 勤務先名 経済企画省 ヘススオブレロミッションセンター (現地公用語) CCENTRO MISIONAL JESUS OBRERO			
	2) 住所 チリキ県トレ村		主要都市 (ダビッド市) から	98KM
			交通手段 (バス) で	約2時間
概 要	3) 事業内容及び予算: 配属先はカトリック系の団体で、宗教活動の他にトレ地区周辺の貧困層のための生活改善活動を行っている。具体的には貧農の自給自足を目標とした農業技術の導入及び、貧困層の衛生・健康状態改善のためのセミナー、教育が十分に受けられない貧困層の子供達への教育などである。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的): 貧しい農村にて作物自給のためには低投資型の作物・家畜が有機的繋がりを持った農法の導入・普及が必要とされているが、配属先に家畜に関する知識を持った人材がいない。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先は3~4ヘクタールのモデル農場を所有しており、山羊・羊・鶏・豚・兎・鴨・イグアナ (全て食用) を飼育している。その農場にてそれら中小家畜の飼育・管理、資源を有効に活用した低投資型の飼育技術の導入を行う。また毎月1回貧農を対象に農業セミナーを開催しており、その中で家畜飼育技術の普及を行う。更に農民の農場を訪問し、農家の家畜飼育の実情を調査しモデル農場における飼育技術の導入及び開発を目指す。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技術者1名 (21歳・農学校卒/当配属先での農業普及員としての経験2年)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般農民 (レベルは低い)	
		7) 訓練すべき言語 (スペイン語)		
8) 外国の援助状況 (含む、ボランティアの配置)				
条 件	学歴、経験、資格 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 (熱帯性気候 乾季 12月~ 3月、雨季 4月~ 11月) ・気温 (20° ~ 30° C位) 任地の人口: (1500人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い、普通、悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年 6月17日

調査者 小林、鈴木

要請番号 (034-96102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モルディヴ	日本語 養鶏 (142)	新規	1人	9年   次
	現地用語 POULTRY FARMING	交替 2代目		

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 水産 農業省 (現地公用語) MINISTRY OF FISHERY AND AGRICULTURE
	2) 勤務先名 (日本語) ハニマードゥーFAOプロジェクト (現地公用語) HANIMAADHOO FAO PROJECT
	3) 勤務先住所 ハーダールアートル、ハニマードゥ島 首都マーレから (250) Km、交通手段 (飛行機、船) で (1.0) 時間
	4) 事業内容及び予算 国内のいくつかの島に試験農場を所有し、野菜・果樹の実験栽培を行っている。畜産に関しては、山羊、アヒル、鶏などの導入がごく小規模ながら行われている。予算は不足がちであり、資金的に大きなプロジェクトは外国の援助に頼る傾向がある。

要 請 概 要	1) 要請理由 当プロジェクトは、水産農業省とFAOとの共同プロジェクトであり、建設中の新規養鶏場にて技術スタッフが必要とされるためである。この養鶏場は、当国内初の本格的養鶏施設である。施設の規模は、240㎡の敷地内に123㎡の鶏舎1棟を建設する。FAOから\$153000、モルディヴ側から\$32000を支出する。具体的には、養鶏の鶏舎などはモルディヴ側の負担ですすめられている。	
	2) 隊員の位置 (日本語) 養鶏指導者 (現地公用語) FIELD OFFICER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 FAO所属のコンサルタント、カウンターパートらと協力して、ブロイラー・採卵鶏あわせて約500~700羽の規模を平飼管理する。モルディヴ人スタッフへの技術指導を行う。また、施設の一角に鶏糞を利用した有機農法による野菜栽培を試みる。 計画では、人口孵卵は行わず、インドより幼雛を購入する予定。幼雛から成鶏までの飼育管理に関する実践的な技術を求められている。	
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) フィールドオフィサー 2名 (野菜・果樹の技術者) フィールドワーカー 若干名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 インドにて短期研修を受講、レベル的には高くない。
	7) 訓練すべき言語 (ディベヒ語、英語)	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 農業省には、JOCV、UNVがいるが、このプロジェクトにはいない。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 養鶏 (平飼経験2年以上) 経験 男性
生活	生活環境: 気候 (熱帯海洋性、乾季12月~4月、雨期5月~11月)、気温28℃位 任地の人口 (965人)・日用品: 価格 (高い)、品質 (普通)、物資 (普通)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月 12日

要請番号 ( 243-96-1-02 )		調査者名 太刀川良一		
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 養鶏 (職種コード142) (現地公用語) Poultry	新規 ○ 交替 2代目	1人	9年 1次 絶対の場合 ○印
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業畜産開発省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Livestock Development			
	2) 勤務先名 (日本語) チョマ養鶏場 (現地公用語) Choma Poultry Centre			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 20049 Luwinda 主要都市 (ムズズ) から 13 km 交通手段 (車) で 20 分			
	4) 事業内容及び予算 育成舎6棟、種鶏舎3棟。アフリカ開発銀行のNLDP(National Livestock Development Project)に基づき、フロックオストロフ種の採卵、孵化、育成、農家への出荷を中心に行う他、政府資金によるハイランド種(ハイランド採卵鶏)の育成、出荷も行っている。その他、飼料の生産、販売も行っている。NLDPに関しては、96年度(96年4月～95年3月)で終了し、その後は政府資金で継続していく可能性がある。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 北部の中心となる当農場において、種鶏、孵卵、育成、出荷の一貫生産を行っているが、新しい農場であるため経験が浅く、発展途上の段階にある。隊員は、日々の一般業務を熟しながら、農場の合理的機能の向上を図るべく、技術的提案を行うことなどが期待されている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 養鶏技術者 (現地公用語) Technical Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養鶏全般についての知識が求められており、雛の育成、ワケシヨウ、出荷配送を通じての指導助言を行う。主に温度湿度管理、鶏病予防、育成等の指導を、日常作業を通じて行う他、出荷配送に立ち会って、円滑に事が運ぶよう助言を行ったりもする。高度な知識、技術よりも、柔軟な対応ができる人材が望まれる。前任者は、農家の養鶏の実態を把握すべく、フィールド調査を行っている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) プラスチックコンテナ、傘型電熱育雛器、飼料粉碎機(1t)、飼料混合機(1t)、孵卵器(5600個/週)、ハッチャー(5600卵)			
5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 特定のカウンターパートはいないが、仕事上、テクニカルアシスタント等、技術系職員との関係が深い。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 指導対象は、主にテクニカルアシスタント(農業短大卒)だが、専門知識全般が不足している。		
		7) 訓練すべき言語(英)語		
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)		アフリカ開発銀行のNLDP(National Livestock Development Project)に基づいた機材援助。		
条件	学歴、経験、資格、性別 大学卒(農学部) (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候(サバンナ: 乾季 6月~11月 雨季 12月~5月)・気温(20~27℃位) 在地の人口(万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物質(豊富・普通・欠乏)			

②協力隊事務局用

95

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 8 日

調査者名 金丸 福夫

要請番号 367-96-101 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ペルー	(日本語) 養鶏 (職種コード 142) (現地公用語) Avicultura	新規 交替 代目	1 人	9 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要

1) 配属省庁名 (日本語) 国立サンルイスゴンサガ・デ・イカ大学  
(現地公用語) Universidad Nacional de San Luis Gonzaga de ICA

2) 勤務先名 (日本語) 国立サンルイスゴンサガ・デ・イカ大学 獣医学部  
(現地公用語) Universidad Nacional de San Luis Gonzaga de ICA Facultad de Medicina Veterinaria y Zootecnica

3) 勤務先住所 Panamericana Sur Km 199, Chimcha. 主要都市 (リマ) から 199 km  
Av. Americo 1099, Telfax 262261, 261475 交通手段 (バス) で 3 時間

4) 事業内容及び予算 学生 16000 人, 教員 1000 人, 年毎予算約 12 億円で 獣医, 農学, 医学教育など 16 学部からなる総合大学である。創立 35 周年に於て獣医学部は大学院も含め学生 500 人, 教員 (12 人の非常勤も含む) 42 人, 事務員・用務員 24 名に 3,5ha 敷地に教室, 各種実験・診断室, 鶏舎 (肉・卵及び七面鳥飼育用) 4 棟 (1 棟 5000 羽規模) を有する。同他種は養鶏が盛んで 10 万規模の農場 200 軒が存在し, 梨樹 (かんきつ類) の輸出 (アスパラガス, フロウイヤー栽培も盛ん) の農業地帯である。

要請概要

1) 要請理由 (目的) 獣医学部の常勤教授 28 人のうち, 約 10 人が 1 年退職直近に於ており, その他の教員はほとんど若年で, 熟練教員が育っていない。このままでは学生指導能力の低下が必至であるため, 深刻な悩みとされている。したがって, 獣医学部としての学習指導能力, 各種試験研究実施能力などの維持向上のための協力隊派遣を要請である。

2) 隊員の地位 (日本語) 養鶏指導員 (現地公用語) Profesor de Avicultura

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲

(1) 空席講師の代役 → 学生指導の質的向上  
(2) 各種試験研究 (孵化率, 飼養効率の改善, 黄卵色の改良など) への実施協力  
(3) 実験・診断室での学生指導  
(4) 養鶏農家の技術相談・指導

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)

実験室, 診断室に必要で 初歩的, 基本的機材, 器具, 試薬はそろっている。

5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) Carlos Meza Rojo (獣医師, 35 才, 経験 6 年) German Medina Quisaldi (獣医師, 34 才, 経験 5 年) Maxime Baber Kowalski (修士, 35 才, 経験 6 年) Javier Vega Atuncar (獣医師, 35 才, 経験 2 年)	6) 指導対象者の技術レベル, 年齢
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置)	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

条件 学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候 ( 乾季 12 月 ~ 3 月 雨季 6 月 ~ 10 月 ) ・気温 (11° ~ 30 °C 位)  
任地の人口 ( 15 万人 ) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い), 品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

96

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年8月1日

調査者名 長澤調整員

要請番号(431-96101)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ミクロネシア連邦	(日本語) 養鶏 (職種コード142) (現地公用語) Poultry Farming	新規 交替 一代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先	1)配属先省庁名 (日本語) コスラエ州農業土地局 (現地公用語) Kosrae State, Department of Agriculture and Land			
勤務先	2)勤務先名 (日本語) 畜産課 (現地公用語) Division of Livestock Production and Reserch			
勤務先住所	Tofol, Kosrae FSM 96944	主要都市(トフォル市内)から	0Km	
交通手段		( )で	0時間	
事業内容及び予算	コスラエ州唯一の畜産関係の機関で、畜産課は課長を含め4名のスタッフからなり、同課の年間予算は人件費を含めて年間5万ドルである。主に養鶏・養豚に関する研究、農家指導が中心である。現在、養鶏農家の育成に向けて養鶏のパイロット・プロジェクトが同課試験場で進行中であり今後、中核農家を選定し養鶏業の普及に当たる。			

要請理由	1)要請理由 (目的) 全人口8,000人のコスラエ州において、養鶏の商業農家はなく自家消費的に鶏を飼育している。1994年の統計によると、全輸入食肉の66%が冷凍鳥肉で占められており、食料自給率の上昇による自立経済の発展と安全食品の供給からの視点により、中核養鶏農家を育成するプロジェクトがパイロットプラン終了後開始されるに伴い、協力隊に技術的指導の助言を求められた。			
隊員の地位	2)隊員の地位 (日本語) 養鶏技術指導員 (現地公用語) Poultry Specialist			
期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養鶏業に関する全般的知識。同課のスタッフは特に同部門の専門的な教育を受けたものがおらず、実務や短期の研修によって技術を習得しているため技術水準は高くはない。鶏舎の建設に関する助言から飼育一般、鳥肉・鶏卵の市場調査(マーケティング)コスト管理等農家への指導と、活動は多岐に渡るが、要は同州に適した養鶏業を根付かせることである。ふ化、飼料管理、疾病管理、精肉に関する知識があればより好ましい。			
隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) モデル鶏舎、ふ化器、冷蔵庫			
カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 同課のスタッフ全員(4名)、高卒程度、実務経験による知識が中心		6)指導対象者の技術レベル、年齢 畜産課のスタッフ：低い 畜産農業従事者：殆ど無いと考えられる	
外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)	8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) UNVの援助・指導によって現在の鶏舎が建設されたが、その援助は92年で終了。JOCVにより、同局の農林課に8/3次隊で野菜隊員派遣予定。			

条件	学歴、経験、資格、性別、住居 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候(熱帯雨林性 乾期 なし 雨期 一年中)・気温(30℃位) 任地の人口(8,000人)・日用品：価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)			

97

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成8年2月1日  
調査者名 岡本 雅博

要請番号 (001-96003)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	新規 交替 2代目	男 人	9/1 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) VETARINARY		女 人 不問 1人	

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 バングラデシュ農村開発局(BRDB)、メヘルプール郡事務所 (現地公用語) BANGLADESH RURAL DEVELOPMENT BOARD, MEHERPUR THANA OFFICE
	2) 住所 BRDB, P.O.MEHERPUR, MEHERPUR DIST. 主要都市(首都ダッカ) から約320 km 交通手段(バス) で 7 時間
	3) 事業内容および予算 地方自治・農村開発・協同組合省に属するBRDBは、バングラデシュの農村部における農村開発・農業開発や貧困対策等に関する各種事業を、協同組合をとおして実施する政府機関であり、首都ダッカの本部を中心に各県および全国400郡余りに事務所が設けられている。BRDB全体における予算は、約18億円(1993年度)。

要 請 概 要	1) 要請理由(目的) シニア隊員を含む複数の隊員によるグループ派遣として「山羊農場計画」が、3つの郡において実施されている。この計画は、山羊飼育をとおして貧困層の農民の生活向上を目的とするものである。具体的には、設立された山羊農場における疾病対策を含む運営、在来のブラックベンガル種および改良種山羊の繁殖・普及、飼料作物の栽培普及等の協力を他の隊員と連携しながらすすめてゆくことが必要とされる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) VETARINARIAN	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 獣医師隊員は、本計画によって設立された山羊農場の運営における協力を活動のベースとしながら、農場スタッフに対する飼養管理(とくに疾病対策、繁殖・衛生管理)の指導、家畜飼育隊員が農村部で実施する山羊普及事業(農場で生産される山羊の貸し付け、販売、飼育指導等)への疾病対策・衛生管理の面での協力が期待されている。獣医師としての幅広い知識と経験が要求されるとともに、グループ派遣であることから協調性のある人材が求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 山羊農場の施設。	
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) BRDBメヘルプール郡事務所長(1名、大卒、畜産分野の専門家ではない)が事務上のカウンターパートとなる。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 土地を所有していない、いわゆる貧困層の農民(20~50歳程度)がおもな対象となる。
	7) 訓練すべき言語(ベンガル)語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 山羊農場計画には現在、5名の協力隊員(含むシニア隊員)が派遣されている。	
	9) その他	

条件	学歴、経験、資格 獣医師 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------

生活	生活環境: 気候(亜熱帯モンスーン、乾季11月~2月・雨季7月~10月)・気温(5~40℃位) 任地の人口(メヘルプール市街地約3万人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)
----	--



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

三浦さん

A  
条件は絶対。柔軟性

記入日 平成 8年 月 日  
調査者名 佐々木 幸男

要請番号 (037 - 96003 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モンゴル	(日本語名) 獣医師 (職種) F 145 (現地公用語) МАЛЫН ЭМЧ	新 規 代 目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で目む

配 属 先 地 別	1) 配属先省庁名 (日本語) 食糧農牧省 (現地公用語) ХҮНС, ХӨДӨӨ АЖ АХУЙН ЯАМ
	2) 勤務先名 (日本語) モンゴル国立農業大学 (現地公用語) ХӨДӨӨ АЖ АХУЙН ИХ СУРГУУЛЬ
	3) 勤務先住所 ウランバートル市153 ザイサン 主要都市 ( ) から Km 交通手段 ( ) で 時間
	4) 事業内容及び予算 同大学はモンゴルの8つの国立大学のうちの一つであり、14の付属研究所から構成されている。うち教育部のある研究所は畜産、畜産衛生(獣医)、農業機械、農業経済、穀物研究の5研究所である。予算上はすべて科学教育省から出ているが研究面では農牧省と協議の上で決められ、国立試験場が農業大学の付属研究所となっている。学生数約3000人、教職員数1500人(内教員200人、研究員400人)。年間予算は200百万ツグrik、研究所独立予算で120百万ツグrik。

1) 要請理由(目的) モンゴルは2800万頭の家畜を有する畜産国であり、かなりの生産性を維持してきたが、市場経済体制の移行して以来民営化の動きと共に管理体制の低迷とロシア等の支援の引き上げを齎し、応用技術や防疫予防の知識が旧態然としたままの状態となっている。経済的利約から西欧の診断技術の確立を望む関係機関の焦燥感は著しく、獣医学教育の充実を要望されている。

2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Багш

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲  
同大学の獣医学研究所において臨床指導、特に標本作製と基礎教材の作成を通じ、病態研究の資料作りに当ると共に、診断法の実習指導に当る。また、同大学の獣医サービスクリニックにて馬と牛のような大動物の初期診断や罹患兆候の見分け方についての指導を講義形式にて行う。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと)  
IAEA (ERSA使用可能研究室)、機材は試験管等の基礎的なものばかりである。

5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢)  
Dr. Ts. Tungalag ロシアのイルクーツク大学卒業、微生物学部長  
38才

6) 指導対象者の技術レベル、年齢  
学生、2学年、3学年

7) 訓練すべき言語 (モンゴル語) 語

8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)  
現在、JICAの技術協力「家畜微生物感染症診断計画」を検討中。研修員の受け入れでは帯広畜産大学原中病分子免疫センターと協定がある。

条件 学歴、経験、資格、性別 獣医師免許、実務経験3年以上 (絶対条件)  
(受け入れに不可欠な条件のみ記入)

生活 生活環境: 気候(亜寒帯冬期少雨気候) 乾季 月~ 月 雨季 月~ 月 気温(年間平均-2℃位)  
任地の人口(65万人) 日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い・普通・悪い)  
物資(豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 040-96-002 )

記入日 平成 8年 2月10日  
調査者名 今西 浩明 調整員

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派 遣 希 望 時 期
ネパール	(日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinary (職種コード 145)	○新規 交替 1代目	1人	9/以降
配 属 先 要 請 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 農業省 畜産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Department of Livestock			
	2) 勤務先名 (日本語) 家畜育種・人工授精課 (現地公用語) Animal Breeding and Artificial Insemination Section			
	3) 勤務先住所 ラトリブル市クメルタル 主要都市 ( カトマンズ ) から 5 km 交通手段 ( バス ) で 15 分			
	4) 事業内容及び予算 牛及び水牛の人工授精の普及と品種改良のために、人工授精技術の指導、良質な凍結精液の製造と供給、不妊牛の治療法の指導等を各郡の畜産事務所及びその支所に対して実施して行くことを目的としている。 95-96年度予算は約270万ルピーである。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、藤川隊員が活動しておりその活動は高く評価されている。これまで藤川隊員が指導してきた技術に加え、更に新しい技術や知識、また業務におけるマネージメントの改善のため、技術指導と日本的な勤勉的なものの考え方の導入を期待して隊員の継続派遣が要請された。また、より隊員の活動に期待して1名の増員が要請された。これには近い将来のチーム派遣への移行も検討課題とされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 下級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 事務所内ラボラトリーにおける牛、水牛の凍結精液の製造及び保存の技術指導や機材の管理業務、各郡の家畜飼育技師に対する人工授精に関する技術や不妊牛治療の巡回指導、さらには当計画の運営方法の改善のための助言などを行う。 技術としては獣医師であり、人工授精、凍結精液製造及び大動物臨床の経験 (2年程度) が不可欠である。加えて事務所等の運営経験があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 人工授精用機材、不妊牛治療用機材一式			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) *業務全般: 2名、大卒、経験10年以上、3rd Class Officer 30~40歳代 *凍結精液製造: 3名、専門学校卒、経験10年前後、JTA 20~30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 系統づけられた知識にはやや欠けるものの、経験は豊富にありそれに裏づけられた技術がある。 年齢は多様である (20~50歳代)	
	7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 過去、フランスやカナダ等のボランティアが配置されたことがあったが、現在は協力隊隊員 (藤川隊員・5年度3次隊) のみ。 8年度1次隊で後任が1名赴任予定。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 獣医師、実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 ( 亜熱帯性 乾季 10月~ 4月 雨季 5月~ 9月 ) ・気温 ( 5 ~ 30 °C位 ) 任地の人口 ( 100万 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い ) 、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 040-96-003 )

記入日 平成 8年 2月10日  
調査者名 今西 浩明 調整員

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 獣医 医師 (現地公用語) Veterinary (職種コード 145)	○新規 交替 1代目	1人	( 9/1以降 )
配 属 先 要 求	1) 配属先省庁名 (日本語) 農業省 畜産局 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Department of Livestock			
	2) 勤務先名 (日本語) バイラワ精液バンク (現地公用語) Semen Bank, Bahirawa			
	3) 勤務先住所 ルバンデヒ都バイラワ 主要都市 ( バイラワ市内 ) から --- km 交通手段 ( ) で --- 分			
	4) 事業内容及び予算 カトマンズの家畜育種・人工授精課の計画によって、牛及び水牛の人工授精の普及と品種改良のために、人工授精技術の指導、良質な凍結精液の製造と供給、不妊牛の治療法の指導等を各都の畜産事務所及びその支所に対して実施して行くことを目的としている。 家畜育種・人工授精課全体の95-96年度予算は約265万ルピーである。			
要 求	1) 要請理由(目的) 現在、カトマンズで活動中の藤川隊員の活動が高く評価され、地方への隊員活動の業務の拡大、特に中央との連携のため4か所ある精液バンクの中からまずバイラワ精液バンクに隊員が要請された。更に今後はチーム派遣への移行も検討されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 下級公務員 (現地公用語) 3rd Class Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 精液バンク事務所内ラボラトリーにおける牛、水牛の凍結精液の保存の技術指導や機材の管理業務、各都の家畜飼育技師に対する人工授精に関する技術や不妊牛治療に関する指導、さらには当事業の運営方法の改善のための助言などを行う。 技術としては獣医師であり、人工授精、凍結精液保存及び大動物臨床の経験(2年程度)が不可欠である。生精液による人工授精の経験や事務所等の運営経験があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 必要最小限の機材はそろっているが、消耗品は不足している。			
要 求	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名、専門学校卒、経験10年前後、JTA、20~30歳代		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 系統づけられた知識にはやや欠けるものの、経験は豊富にありそれに裏づけられた技術がある。 年齢は多様である(20~50歳代)	
	7) 訓練すべき言語(ネパール)語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) カトマンズに藤川隊員が活動中。後任が8年度1次隊で赴任予定。			
	学歴、経験、資格、性別 獣医師、実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 ( 亜熱帯性 乾季 10月~ 5月 雨季 6月~ 9月 ) ・気温 ( 15 ~ 40 °C位 ) 任地の人口 ( 万 人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物資 ( 豊富・普通・欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 2月10日  
調査者名 今西 浩明 調整員

要請番号 (040- 96- 004 )

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期	
ネパール	(日本語) 獣医師 (職種コード 145)	○新規 交替 代目	1 人	9年 1次 以降 絶対の場合○印で囲む	
	(現地公用語) Veterinary				
配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 勤務先名 (日本語) 技術教育職業訓練協会 (CTEVT) ジリ・テクニカルスクール (現地公用語) The Council For Technical Education and Vocational Training, Jiri Technical School				
	3) 勤務先住所 バグマティ県ドラカ郡ジリ		主要都市 ( カトマンズ ) から	180 km	
			交通手段 ( バス ) で	9 時間	
	4) 事業内容及び予算 CTEVTは国内に9つの職業訓練校を持ち、農業・工業・商業・保健衛生等の各分野の職業訓練教育を推進する目的のための組織である。ジリ・テクニカルスクールは1981年に設立され、現在では農業分野のJTAコース、建設土木分野の現場監督コース、保健分野の准看護婦保健婦コースの3コースを2年間を基準として設置しており、この他にも前述の分野に関連した短期コースや特別コースを設置している。同校は設立当初からSDC(Swiss Development Cooperation) から援助を受けており、更に新たに3年間で500万ルピーの援助が決定したところである。同校の年間予算は420万ルピー。				
	1) 要請理由 (目的) 同校のJTAコースでは農業・家畜全般にわたる2年のコースを設置しているが、現在、畜産コースにおいて専門的に獣医学に関して十分に見えることのできる人材が不足しており、これを補うため協力隊員が要請された。				
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor				
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 具体的な業務内容は ①畜産コース、特に獣医学に関する講義や実験・実習の授業を受け持つ。②獣医学実験室の運営・管理 ③教科書や教材の改善に関する助言 ④短期コースの企画・計画・改善に関する助言 ⑤農場実習での生徒への監督・指導 ⑥日常の畜舎の管理運営に関する監督・指導 ⑦周辺農家への技術サービスの提供 したがって、人工授精、ワクチン関連、臨床診断、病理学、薬学、外科治療関係に関する知識と経験が不可欠である。取り扱う動物は主として牛、水牛、にわとり、山羊であり、豚やうさぎも飼育されている。 特に、現在いる家畜コースの2人のインストラクターは獣医学の専門ではないので、彼らへの技術移転も期待されている。				
4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 顕微鏡、計量天びん、無血去勢器等					
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 大卒 (農学)、12年 (同校3年)、インストラクター、 高卒 (ISC)、9年 (同校6年)、アシスト・インストラクター		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 長期コースの生徒は中等教育卒 (SLC) 程度である。 カウンターパートのレベルは高いと考えられる。			
7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語					
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 設立以後、SDCの援助が続いており、今後も3年間の援助が決定したばかりである。					
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師、実務経験2年				
生活	生活環境: 気候 ( 亜熱帯高山性 乾季10月~ 5月 雨季 6月~ 9月) ・気温 ( -3 ~ 25 °C位) 任地の人口 ( 3000 人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)				

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (040- 96- 006 )

記入日 平成 8年 2月10日  
調査者名 今西 浩明 調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 獣医 医自市 (職種コード 145)	○新規 交替 代目	1 人	9年 / 次以降 絶対の場合○印で囲む
	(現地公用語) Veterinary			

**配属先概要**

1) 配属先省庁名 (日本語) 教育省  
(現地公用語) Ministry of Education

2) 勤務先名 (日本語) 技術教育職業訓練協会 (CTEVT) ラプティ・テクニカルスクール  
(現地公用語) The Council For Technical Education and Vocational Training, Rapti Technical School

3) 勤務先住所  
ラプティ県ダンデウクリ郡ラルマイア  
主要都市 (ネパールガンジ) 140 km  
交通手段 (バス) 5 時間

4) 事業内容及び予算  
CTEVTは国内に9つの職業訓練校を持ち、農業・工業・商業・保健衛生等の各分野の職業訓練教育を推進する目的のための組織である。ラプティ・テクニカルスクールは1995年にADB(Asia Development Bank)の融資によって設立され、現在では畜産を含む農業分野のJTAコース、建築土木分野の現場監督コース、保健分野の准看護婦・助産婦コースの3コースを2年間を基準として設置している。この他にも関連した分野に短期コースや特別コースも設置している。同校の年間予算は 万ルピー。

**要請概要**

1) 要請理由 (目的)  
同校では農業・畜産全般にわたる2年のJTAコースを設置しているが、現在、獣医学部門のインストラクターの中には十分に教えることのできる人材が不足していること、また技術レベルの向上を目指し協力隊員が要請された。

2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor

3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲  
具体的な業務内容は  
①畜産コース、特に獣医学に関する講義や実験・実習の授業を受け持つ。②獣医学実験室の運営・管理  
③教科書や教材の改善に関する助言 ④短期コースの企画・計画・改善に関する助言  
⑤農場実習での生徒への監督・指導 ⑥日常の畜舎の管理運営に関する監督・指導  
⑦周辺農家への技術サービスの提供  
したがって、人工授精、ワクチン関連、臨床診断・検査 (血液、尿、便検査)、病理学、薬学、外科治療関係に関する知識と経験が不可欠である。取り扱う動物は主として牛、水牛、山羊、羊であり、豚、にわとりやうさぎも飼育されている。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
顕微鏡、冷蔵庫、滅菌器、遠心分離器他

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  
1名 大卒 (獣医学)、3年 (同校3年)、インストラクター、27歳  
他にアスリート・インストラクター 2名、半年程度の経験、大卒 (獣医学)

6) 指導対象者の技術レベル、年齢  
長期コースの生徒は中等教育卒 (SLC) 程度である。  
カウンターパートのレベルは高いと考えられる。

7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
ADBより派遣されているカナダ人の校長補佐が1名。VSOボランティアが1名。

**条件**  
学歴、経験、資格、性別  
(受入に不可欠な条件のみ記入) 獣医師、実務経験2年

**生活**  
生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季10月~5月 雨季6月~9月)・気温 (10 ~ 35 °C位)  
任地の人口 (人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

記入日 平成 7年 2月 15日  
調査者名 天友 仁

要請番号 ( 95-004)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 獣医師 (職種コード145)	新規	男 人	9年/次隊以降、絶対の場合○印で囲む
	(現地公用語) Veterinary	交替	女 人	
		3代目	不問 1人	

**配属先概**

1) 勤務先名 フィリピンカラバオセンター  
(現地公用語) Philippine Carabao Center Central Luzon State Univesity

2) 住所 Philippine Carabao Center Central Luzon State Univesity  
Munoz , Nueva Ecija , 主要都市 (マニラ)  
交通手段 (バス) 4時間

3) 事業内容予算 フィリピンの在来種である水牛 (カラバオ) の改良増産を行い、入・肉・役の能力向上を目的として研究を行っている。湖沼型水牛であるカラバオ改良のため河川型水牛であるミューラー種を用い人工授精・受精多量、体外受精が業務の中心となる。予算は機材用経費を除いては潤沢にある。

**要請概**

1) 要請理由 要請はこれで3代目となるが、初代隊員は、凍結精液製造、人工授精技術の移転を行い、2代目の隊員は受精卵移植、体外受精に関する技術的支援を行ってきた。水牛での受精卵移植は1例だけ成功例があるが、まだ技術確立されていないため、隊員の支援を必要としている。センターの目的はカラバオの改良にあり、そのための有用技術として、人工授精、受精卵移植、体外受精があるわけであるが、技術の確立に集中するあまり本来の目的である改良計画に明確な方針を持っていないため、センターの改良方針への助言も求められている。

2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) Researcher

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術範囲  
受精卵移植の技術確立のための支援が一番に求められるが、研究課題として体外受精にもかかわって行く。人工授精については質の高い技術者が増えているため隊員自らかかわって行く必要性はなくなってきており、アドバイスや、セミナーの講師をする程度で良いと思われる。技術的には授精卵移植の経験は必須であり、体外受精の知識を持っているとなお良い。また隊員はカラバオ改良計画の方針にも助言を行って行く必要がある。

**要**

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと)  
ほぼすべての機材がそろっている。

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 5名 26~45才 大卒からPh. D. まで	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本で技術研修を行ったものが2名おり人工授精は高い技術を持っている。
7) 訓練すべき言語 (英語・セブアノ) 語	

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
UNDP, FAO等からの資金援助あり

**条件** 学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)  
獣医師

**生活** 生活環境: 気候 ( 乾季11月~ 5月 雨季 6月~10月) ・気温 ( 26℃位)  
任地の人口 ( 5 万人) ・日用品: 価格 ( 高い 普通 安い) 、品質 ( 良い 普通 悪い)  
物資 ( 豊富 普通 欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 7年11月 7日

調査者名 山本 竜正

要請番号 ( 243-96-006 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マラウイ共和国	(日本語) 獣医師 (職種コード145) (現地公用語) Veterinary Doctor	○ 新規 交 替 1 代目	1 人	9/1 絶対の場合 ○印

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture
	2) 勤務先名 (日本語) マチンガ農業開発局 ゾンバ獣医事務所 (現地公用語) Machinnga Agricultural Development Division (MADD), Zomba Veterinary Office
	3) 勤務先住所 P.O.Box 90 Zomba 主要都市 ( ゾンバ ) から 70 km 交通手段 ( バス ) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 マチンガ農業開発局は、各地域に支所を持ち、農業開発事業を実施している。ゾンバ獣医事務所は、ゾンバ地区の獣医業務を行っているが、時には隣接地区にも診察を行いに行くこともある。主な業務は家畜の診療、伝染病コントロール、食肉検査、幼雛販売等である。 年間予算は、約 MK 50,000

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) マラウイ国内には、獣医養成機関がなく、獣医師の資格を取得できないため、実際にフィールドで働ける専門知識を持った獣医師の数が、極度に不足している。獣医師補 (Veterinary Assistant) の資格は国内でも取得できるが、専門知識に欠け、正規の獣医として働くことはできないため、専門知識と経験を有する獣医師が要請されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医事務所獣医 (現地公用語) Project Veterinary Doctor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	
	① 家畜診療 牛: ダニ熱、妊娠鑑定等 鶏: ND IBDワクチンの接種等 犬: 駆虫、去勢、避妊等 豚: 駆虫、去勢、カイセンアフリカ豚コレラ対策等	
	② 主に牛や鶏の病理解剖及び鑑定	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 手術台、手術器具、乾熱滅菌器、冷蔵庫、冷凍庫、煮沸滅菌器×2 日産ピックアップ (運転は現地スタッフ)	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) VA : Mr. Bandawe 40才 SVA : Mr. Nkata 42才 VA : Mrs. Masonje 28才 VA : Mrs. Tontbola 26才	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 25~35才のVeterinary Assistantが対象となる。 当地で発生する伝染病等の治療、家畜の去勢 (無麻酔略式) はできるが、避妊手術はできない。
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 獣医師
生活	生活環境: 気候 ( サバンナ 乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 ) ・気温 ( 20~30℃位 ) 住地の人口 ( 30万人 ) ・日用品: 価格 ( 高い・普通・安い )、品質 ( 良い・普通・悪い ) 物質 ( 豊富・普通・欠乏 )

①募集資料用

105

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月 11日  
調査者名 太刀川良一

申請番号 243-96-1-03			
国名	職種名	区分	受入希望人数
マラウイ共和国	(日本語) 獣医師 (職種コード145) (現地公用語) Veterinary Doctor	新規 3代目	1人
			○9年2次 ○絶対の場合 ○印
記 属 先 概 要	1) 記属省庁名 (日本語) 農業畜産開発省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Livestock Development		
	2) 勤務先名 (日本語) デッサ獣医事務所 (現地公用語) Dedza Veterinary Office		
	3) 勤務先住所 P. O. Box 137 Dedza 主要都市 ( リロングウェ ) から 85 km 交通手段 ( バス ) で 90 分		
	4) 事業内容及び予算 畜産局は、全国8か所にDVO(Divisional Veterinary Office) を置き、その下に各獣医事務所が展開、地域住民へのサービスにあっている。現在デッサ獣医事務所には、VA (Veterinary Assistant 獣医助手) 3名、経理事務関係2名、その他ドライバー等5名の計10名が働いている。当事務所は、夫々にDip Tanks(牛についた疥癬を駆除するための薬用タンク)を備えつけた4か所のEPAs(Extension Project Areas)を抱えており、Veterinary Assistant (獣医助手) が駐在している。定期的な薬浴の提供は、獣医事務所にとって重要な仕事である。96年2月の調査による管轄下の家畜数は、牛12,141頭、羊2,361頭、豚3,063頭、山羊20,814頭、驢馬16頭、鶏32,776羽、兎1,878羽、犬3,742匹だった。96年度(96年4月から97年3月まで)の人員費を除いた事務所運営のための年間予算請求額は、約MK43万(=US\$29,000)だが、プロジェクト・システム(月払予算)によって毎月支払われる予算は、予定額を下回るのが普通な上、遅配も目立つ。		
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 1. マラウイでは、国内に獣医養成機関がないため、慢性的に獣医が不足している。2. 獣医助手(VA)は2年間の専門学校を出ているが、知識的に不十分である。このため彼らを教育し、オールラウンドなVAを育成する必要がある。3. 獣医は、管轄内での問題把握とその解決策実行等の能力が求められているが、人材が不足している。以上の問題を解決する一助として隊員派遣が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医事務所獣医 (現地公用語) Project Veterinary Officer		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 主に牛や鶏の病理解剖および鑑定。		
	2. 家畜診療 牛: 去勢、分娩(5種類あるがイーストコーストフィーバーが一般的)、起立不能、妊角等 鶏: ND IBDのワクチン、ニューカッスル病対策、VA欠乏症等 豚: ASF、疥癬、回虫症等 犬: 狂犬病、5種混合ワクチン、去勢、避妊、駆虫、中毒、交通事故		
	3. 狂犬病罹患犬の捕獲と淘汰。 4. 牛への薬浴(11月から5月の雨季に定期的に無料で実施) 5. 薬品購入と管理。		
	過去の隊員の実績 1. 財力のない零細農家のための薬品小売システムを充実。2. 飼育犬への狂犬病ワクチン接種率の強化 3. 牛の結核検査の定期的実施と単車を使つての巡回判定。4. 乾乳期間と泌乳期間を守るための妊娠鑑定と繁殖機能の診断を目的にした巡回指導。小動物の診療経験があることが望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 乾熱滅菌器、冷蔵庫、冷凍庫、光学顕微鏡、診療器具、手術台、バイク、ピックアップバン(運転は現地人スタッフ)。		
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 短大卒 29歳 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 注射、投薬、去勢はできるが、開腹手術をはじめとする観血的手術はできない。 24~40歳		
り、あらゆる疾病にある程度対処できる。 7) 訓練すべき言語(英)語			
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置)			
学歴	学歴、経験、資格、性別(受け入れに不可欠な条件のみ記入)	獣医師免許 実務経験	自動車免許(小型)
生活	生活環境: 気候(サバンナ 住地の人口: 40万人)	乾季 5月~10月 雨季 11月~4月 日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(長い・普通・悪い) 物質(豊富・普通・欠乏)	気温(5~25℃位)

②協力隊事務局用

106



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査票

事務局記入欄

要請番号 (273-95104)

記入日 平成7年 8月10日

調査者名 中澤 繁樹

国名	職種名	区分	性別 人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 獣医師 (職種コード) 145	新規 交替 3代目	男性 <del>6</del> 女性 <del>6</del> 不問 1人	9年/次 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Veterinary Medicine			

配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農業畜産開発省ムワンザ州農業畜産開発局 (現地公用語) Min of Agriculture, Livestock & Development, RALDO
	2) 住所 P.O.Box 1954, Mwanza 主要都市 ムワンザ市内 交通手段 バス で 時間
	3) 事業内容及び予算 隊員はムワンザ州農業畜産開発局管轄の家畜診療所へ配属される。設立1985年、現地職員6人(獣医師1人、人工授精士1人、職員4人)で農家及び一般を対象とした家畜診療(小動物診療、大動物診療、人工授精業務)を行なっている。人工授精関連の予算は1992/93年度330US\$。独立採算制へ移行し省に予算請求する必要がなくなったため、予算状況は改善されてきている。

要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 当診療所設立当時より人工授精普及の構想があったが予算の問題から進捗しなかった。しかし、近年の構造調整政策によって当診療所は独立採算制を導入し、経営状態が良好になってきており牛の人工授精にかける期待は大きい。現在、人工授精に必要な液体窒素は遠方より購入するため安定した供給ができず、隊員による管理・指導が求められている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 獣医師 (現地公用語) Veterinary Officer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小動物(犬、猫など)、大動物(牛、山羊)の診療、妊娠鑑定等の日常業務を行ないながら人工授精に関する指導及び助言を行なう。日常業務としては、伝染病ワクチン接種(ECT:東アフリカ海岸熱、Rinder Pest:牛肺疫、結核、狂犬病、バルボ)、難産介助、妊娠診断、後産処置、犬・猫の診察及び治療、去勢、不妊手術、山羊・牛の鎖肛手術、飼い主への動物用医薬品の販売・指導がある。

概 要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名、型式、設備等(写真添付のこと) 乾熱滅菌機、薬品用冷蔵庫、診療器具一式	
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人 経験4年、Livestock Field Assistant、25歳 経験10年、Livestock Field Officer、36歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 家畜のある程度の疾病治療はできる。
	7) 訓練すべき言語 スワヒリ 語	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし		

条件	学歴、経験、資格 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)	獣医師
----	-------------------------------	-----

生活	生活環境 ( 乾季6月~10月 雨期11月~5月) 気温(平均30℃位) 任地の人口(40万人) 日用品: 価格(高、普通、安)、品質(良、普通、悪) 物資(豊富、普通、欠乏)
----	--

107

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 8 日

調査者名 小金丸 和夫

要請番号 (17) - 96-102 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ペルー	(日本語) 獣医師 (職種コード 145) (現地公用語) Veterinaria	新規 交替 代目	1 人	9 年 1 次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) <u>カハマルカ大学</u> (現地公用語) <u>Universidad Nacional de Cajamarca.</u>
	2) 勤務先名 (日本語) <u>獣医学科. 家畜病理診断所.</u> (現地公用語) <u>Dpt. Ciencia Veterinaria, Lab. de Diagnostico Veterinario.</u>
	3) 勤務先住所 <u>Cavrecha Baños del INCA S/N. Ciudad Universitaria, Tel. 044-42-2820</u> 主要都市 ( <u>Lima</u> ) から 900 km 交通手段 ( <u>飛行機</u> ) で 1.75 時間
	4) 事業内容及び予算 <u>学生約5000人, 教師約400人, 年間予算1.5億円で 獣医, 畜産, 農学教育, 医学部と14学科の総合大学。乳牛14戸牧場で170頭と80haの飼場がある。獣医学科は学生(1~5年生)370人, 教師41人。サイナス, ホルタが年間4~6トンの乳を採取し12haを所有して、学生指導のみでTIC。付近に畜産試験場の巡回指導, 家畜往診, 病理診断サービスも実施している。</u>
要請概要	1) 要請理由 (目的) <u>カハマルカ市半径30kmの地域には約2000戸の農家が6000頭の乳牛を飼育し6000kg/日の牛乳を生産している。一般家畜牧場(1~2ha)と1戸のシ・特等畑(0.5~1ha)で乳牛3頭, 稀羊3頭を飼育する飼育が軒並みで経営規模も生産性も高くない。そのため協力隊の受入を希望し、一般農家の家畜飼育・衛生指導や学生指導及び家畜診療などを実施して欲しい。</u>
	2) 隊員の地位 (日本語) <u>技術補佐</u> (現地公用語) <u>Asesor Tecnico</u>
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 (1). <u>大学及び農家で飼育している家畜の診療</u> (2). <u>家畜病理 (乳房炎, 寄生虫病など) の試験研究への協力</u> (3). <u>学生及び農家指導への協力 (100頭のサイナスの飼育)</u>
要請概要	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) <u>顕微鏡, ストフ, ホトルーフ, 遠心分離機, 蒸留装置, ガラス器具 などが揃っている。</u>
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) (1). <u>Sr. Roberto Acosta Galvez (獣医師, 45才, 専攻25年)</u> (2). <u>Sr. Severino Torrel Pajeros (獣医師, 38才, 専攻10年)</u>
要請概要	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 → <u>獣医学科長, 家畜病理診断所長,</u> → <u>学生出が専任。</u>
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
要請概要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) <u>獣医師</u> <u>実務経験</u>
生活	生活環境: 気候 ( <u>熱帯山, 温帯西</u> ) 乾季 4 月 ~ 9 月 雨季 10 月 ~ 3 月 ・ 気温 ( 年間 ) 15 °C 位 任地の人口 ( <u>10万</u> 人 ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ・ 普通 ・ 安い ) , 品質 ( 良い ・ 普通 ・ 悪い ) 物資 ( 豊富 ・ 普通 ・ 欠乏 )

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 8月 2日  
調査者名 調整員 水野茂博

要請番号 ( 416-96102 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
トンガ	(日本語) 飼料作物 (現地公用語) Feed and Forage Crops (職種コード 146)	新規 交替 代目	1人	9年 1次 絶対の場合 ○印で囲む

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 政府機関名-教育省、民間機関名-ハンゴ農業学校 (現地公用語) Ministry of Education, Hango Agricultural College
	2) 勤務先名 (日本語) ハンゴ農業学校 (現地公用語) Hango Agricultural College
	3) 勤務先住所 主要都市 ヌクアロファ から 34 Km P.O. Box 16 'Eua 交通手段 飛行機 で 15 分
	4) 事業内容及び予算 ウェズリアン教会系の私立学校。実学を重んじ、将来の農業従事者を育成する。高卒の生徒を対象に、3年間のコースで家畜・作物に関する教科(別添リスト)を教える。全寮制で、月曜から金曜まで、8:00から12:20まで授業、1:00から4:00まで実習(別添タイムテーブル)。教師6名、作業員6名、生徒は各学年約10名で計30名。農場は267エーカーあり、家畜は牛・豚・鶏・やぎ等、作物はタロイモ・キャッサバ・カボチャ・スイカ・野菜を約60エーカーに栽培している。年間予算T\$53000。(約450万円)

要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 飼料作物に関する正しい知識を持った教師がいなく、家畜の飼料は手近にあるものを適当に与えている。現状の飼料は、キャッサバの葉、イモ類、小麦粉、砂糖を配合したもの。正しい飼料知識(特に鶏と豚)と技術指導は生徒に対する効果と、学校が有する家畜の生産効率を上げるうえでも重要である。	
	2) 隊員の地位(日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 Year2,3でGrassing ManagementとAnimal Nutritionの授業(6~10ピリオド)を担当する。また実習では、実施可能な飼料作物の栽培、飼料の配合および牧草地の改良について技術指導を行う。また同校は、地域住民に対して農業普及活動をしているので、同様に飼料について指導する。また可能であれば、飼料作物以外の教科を教える。鶏あるいは豚の飼料について、実務経験があれば望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の職種名・型式、設備等(写真添付のこと) Feed Mixer、トラクター2台、Slashing、Disc Plough、Ripper、印刷機、OHP、テレビ(JVC AV-21ME)ビデオ(JCV マルチ HR-P19A) 写真添付	
5) カウンターパート(人数、学歴、地位、年齢) 2名、短大卒程度、数年、教師、30歳前後	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒 18~24歳	7) 訓練すべき言語(英)語
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし		

条件	学歴、経験、資格、性別 農業大学校または大卒(農学) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境: 気候( 乾季 7月 ~ 9月、雨季12月 ~ 3月)・気温( 25℃位) 任地の人口( 4400 人)・日用品: 価格(高い・普通・安い)、品質(良い、普通、悪い) 物資(豊富・普通・欠乏)
----	---

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 9 月 2 日  
 調査者名 岡本 雅博

要請番号 (001-95012)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 農業協同組合 (職種コード151) (現地公用語) Farmers Cooperative	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 バングラデシュ農村開発局、モデル農村開発計画 (ホムナ) Project (現地公用語) Bangladesh Rural Development Board (Model Rural Development)			
	2) 住所 主要都市 (ダッカ) から 80 km Homna Thana, Comilla Dist. 交通手段 (バス) で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地方自治・農村開発・協同組合省に属する同局は、当国における 村協同隊、農業開発や貧困対策等に関する各種事業を協同組合と共に行っており、 実施する政府機関であり、ダッカ本部を中心に、各県および全国 465 郡 に事務所が設けられている。93年度予算は約 18 億円。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 「モデル農村開発計画」では、ゴラールの 2 つの郡を対象として、農業・ 保健・社会教育等の分野を中心とした総合的農村開発が予定されている。本計画 において協力隊は、技術協力の分野で要請がされており、グループ派遣として 現在活動が展開中である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業協同組合指導員 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 村レベルでの集会所等を利用し、 プロジェクトの他職種の隊員と連携しながら、各種共同事業やトレーニング を実施し、モデルとなる組合の育成をはかる。日本における農業協同 組合での実務経験の有無は必ずしも必要とはしないが、2年程度の 社会経験は要。企画力、行動力を持つ人材が求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
要 請 概 要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 7名 高卒程度。経験2年、 25才 (男性)。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村に組織されている協同組合の リーダーやメンバー (20~60才)。	
	7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 任地には、複数の隊員が活動 している他、ダッカ本部には JICA 専門家 (1名) が派遣されている。				
条 件	学歴、経験、資格 社会経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候 ( 乾季 11 月 ~ 2 月 雨季 7 月 ~ 10 月 ) ・ 気温 ( 5 - 40℃ 位 ) 任地の人口 ( 人 ) ・ 日用品: 価格 ( 高い ・ 普通 ・ 安い )、品質 ( 良い ・ 普通 ・ 悪い ) 物資 ( 豊富 ・ 普通 ・ 欠乏 )			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8 年 8 月 / 日

調査者名 岡本 雅博

要請番号 (001-96103)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
バングラデシュ	(日本語) 農業協同組合 (職種コード151) (現地公用語) Farmers Cooperative	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む

配属先概要	1) 勤務先名 (現地公用語) Bangladesh Rural Development Board, Model Rural Development バングラデシュ農村開発局、モデル農村開発計画 (タラディカンディ)
	2) 住所 Daudkandi Thana, Comilla District 主要都市 (タシカ) から Project km 交通手段 (バス) で 60 時間
	3) 事業内容及び予算 地方自治、農村開発、協同組合省に属する同局は、バングラデシュ農村部における農村開発、農業開発や貧困対策等に関する各種事業を協同組合をとおして実施する政府機関であり、タシカの本部を中心、各県および全国 465 郡に事務所が設けられている。93年度予算は 約 18 億円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) モデル農村開発計画では、ユミラ県の2つの郡を対象として、農業保健・社会教育等の分野を中心とした総合的村営開発が計画されている。本計画において協力隊は、技術協力の分野で要請がされており、グループ派遣として現在活動が計画されている。そのほかで協同組合の組織強化に関する協力を行なう。
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業協同組合指導員 (現地公用語) Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 村レベルでの集会所や地域の開発センターを利用し、各種共同事業やトレーニングなどの企画を実施し、モデルとなる組合の育成をはかるとともに、プロジェクトの他職種の隊員と連携し、農家の組織化の強化や運営面に関する側面からの協力を行なうことが期待されている。日本における農業協同組合での実務経験の有無は必ずしも問わないが、2年程度の社会経験が必要。企画力・行動力を持つ人材が求められる。

要件	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)	
	5) カウンターパート (人数、学歴、経歴、地位、年齢) 1名 大学卒 経歴 4年。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 村に組織されている協同組合のリーダーやメンバー (20~60才)。
	7) 訓練すべき言語 (ベンガル) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 任地には、複数の隊員が活動している他、タシカ本部には JICA 専門員 1名が派遣されている。		

条件	学歴、経歴、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 社会経験
----	----------------------------------

生活	生活環境: 気候 (乾季 11月~2月 雨季 7月~10月) ・気温 (5~40℃位) 任地の人口 (人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い) ・品質 (良い・普通・悪い) ・物資 (豊富・普通・欠乏)
----	--

///

①募集資料用

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日

平成 7年 8月 15日

調査者氏名 木岡 五月

要請番号 (95-104)

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 農業共同組合 (職種コード 151)	新規 交代 代目	男 1人 女 人 不問 人	9/1 ~ 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Farmers Cooperativism			
配 属 先 概	1) 勤務先名 国家かんがい庁 (現地公用語) National Irrigation Administration (NIA), Region VI			
	2) 住所 Iloilo City 主要都市 (イロイロ市街) から 2Km 交通手段 (車) で 0.2時間			
	3) 業務内容及び予算 現在、最大の事業は「アガナンかんがい地区農業発展計画(Aganan River Irrigation System Agricultural Development Project)」。日本の無償資金協力を得て、'94年12月より地区4,800haを賄うダム・用水路の改修と集出荷施設の建設を開始。総予算5億7千3百万ペソ、'96年3月完成を予定している。			
要 請 概	1) 要請理由 (目的) 現在、用水を引く上で分割された各区域(6区=6 Division)の組織(Irrigation Association)が農業組合的な機能を持っておらず各農家の連携が希薄なため、全地区共有の集出荷施設完成に伴い、各地区の組合組織づくりはもとより、ひいては全域共同で出荷体制がとれるよう係る隊員の派遣が望まれている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 食用作物 (現地公用語) Agriculturist			
	3) 期待される業務内容および求められる技術の範囲 当初は集出荷施設完成予定地であるパイロット地区(Division 3, Mambog)にてIrrigation Associationを元に組織づくり、運営を行ない、最終的には全域共同の出荷体制がとれるよう全6区の組織を整えることが求められている。また本プロジェクトには食用作物隊員も派遣予定であるため、栽培作物の選定から出荷先の選定まで、協力してこれに当たることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う器材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) アガナンかんがい地区共同集出荷施設(Post-Harvest Facilities, 1996年3月完成予定)			
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 国家かんがい庁及び地区かんがい組織(Irrigation Association)より各1名のカウンターパートが付く予定。		6) 指導対象者のレベル、年齢 専業で農業を営む基本的技術・知識はもちろん有している。	
	7) 訓練すべき言語 (イロongo)語			
要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 上記の通り日本の無償資金援助が行なわれている。95年8月現在、関係JICA専門家2名。			
	条件 学歴、経験、資格 大卒、実務経験3年。 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( 乾季 11月～ 4月 雨期 5月～ 10月) ・気温 ( 30℃位) 任地の人口 (310千人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) 、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

協力隊事務局用

事務所・調整員記入欄

112

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

3/16

要請番号 (131-96101)

記入日 平成 8年 8月12日

調査者名 丸山克彦、記入 上田

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
モロッコ国	(日本語) 漁業協同組合 (職種コード152) (現地公用語) Cooperative de Peche	新規 <del>交替</del> 1代目	1人	9年1次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 漁業省ケニトラ支局 (ムーレイ・ブッセルハム駐在) (現地公用語) Ministre des Peches Maritimes et de la Marine Marchande, Delegation de Kenitra			
	2) 住所 Moulay - Bouselham		主要都市 ( ラバト ) から 交通手段 ( 車 ) で	120 km 1.5 時間
	3)事業内容及び予算 ケニトラ県の水産行政一般。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) ムーレイ・ブッセルハム湖は北部大西洋沿岸域では最も大きなラグーン(表面積3600ha)で、様々な水産生物の好再生産場となっている。現在、本海域にて零細漁村開発プロジェクトが計画されており、1995年より協力隊員(養殖、水産研究所カサブランカ)が派遣され漁業実態や資源生態等の調査・研究を行なっている。今後は漁業者の組織化を通じて漁業経営の改善・漁村の振興を計っていく必要があるが、それを推進していく人材が乏しくこの分野の隊員の協力が必要とされている。			
	2)隊員の地位(日本語) 技術者		(現地公用語) Ingenieur	
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 漁業者の組織化、漁家経営の指導、漁業管理の導入、組合運営の指導。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 船外機付きゴムボート、ほか			
要 請 概 要	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) ケニトラ支局漁家指導担当者		6)指導対象者の技術レベル、年齢 一般漁業者 零細漁民 20~50才	
	7)訓練すべき言語(フランス・アラビア) 語			
8)外圍の援助状況(含む専門家、ボランティアの配任)				
条 件	学歴、経験、資格 大学(水産学科)卒、実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境:気候(半大陸性気候 乾季 4月~10月 雨期11月~3月)・気温(10~30℃位) 住地の人口(2千人)・日用品:価格( <del>高</del> ・普通・ <del>安</del> )、品質( <del>良</del> ・普通・ <del>悪</del> ) 物質( <del>豊</del> ・普通・ <del>乏</del> )			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務所記入欄

記入日 平成 8年 2月6日  
調査者名 木川 浩史

要請番号 (019-96005)

国名	職 種 名	区 分	性別・人数	派遣希望時期
インドネシア 共和国	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード153) (現地公用語) RURAL DEVELOPMENT	○新規 交替 代目	男 1人 女 1人 不問 1人	9年 / 次 絶対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1) 配属先名 政府機関名-北タバヌリ県庁 民間機関名-グルトム村落開発基金 (現地公用語) YAYASAN PEMBANGUNAN BONA PASOGIT NEGERI GULTOM (FOUNDATION)			
	2) 住所 SIBUTAR DESA PARDOMUAN KECAMATAN ONAN, RUNGGU-TIMUR KABUPATEN TAPANULI UTARA, SUMATRA UTARA 主要都市(メダン)から 200 Km 交通手段(バスとフェリー)で 6 時間			
	3) 事業内容及び予算 現在はジャカルタ等の大都市で経済的にある程度の成功を収めた北スマトラ州トバ湖の中心に位置するサムシール島・フタフタング地区の出身者が、故郷の貧困村の村民の生計向上のために出資し設立した基金。具体的内容としては農業・畜産の生産性向上のために普及員をプロジェクト事務所に常駐させ、技術指導を実施している。年間予算Rp16,900,000(約777,400日本円)			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) トバ湖は観光地として有名であり、主に欧米からの観光客が数多く訪れることから周辺には観光ホテルも多く、観光に関連した産業(農畜水産物供給や手工芸品生産等)を充実させることにより貧困村民の生計向上も期待できる可能性を秘めている。しかし諸要因(村民の意識等)により開発が遅れているため中・長期的な開発計画(村おこし)を策定する必要があり、その策定のために隊員が要請された。			
	2) 隊員の地位(日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) RURAL DEVELOPMENT OFFICER			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同基金のプロジェクト事務所をベースとし、事務所がカバーしている5つの村(PARDOMUAN, SITAMIANG, HOTANG, MATOGU, LOMBU)を巡回し、農民の組織強化のための方法論の探究、村のニーズ調査や農畜水産業を観光産業に関連させるための可能性調査、その調査結果をもとにした開発計画(村おこし)をカウンターパートとともに策定する。また将来、農・畜・水産あるいは手工芸等の分野で草の根の協力(協力隊や草の根無償あるいはW I D関連単独機材供与等)実施の可能性を探究する。技術の範囲として農業に関する知識を有する人材が望ましい。(農業経済学部卒業等)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等(写真添付のこと) 特になし。			
	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業普及員 1名 大学農学部卒 25歳 経験1年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 実際に接する農民は小学校も満足に卒業していない 場合が多く、農畜水産における技術レベルは低い。 7) 訓練すべき言語(インドネシア) 語	
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条 件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 男性			
生 活	生活環境: 気候(熱帯雨林) 在地の人口(12万人)・日用品: 乾季(4月~12月) 雨季(1月~3月)・気温(15~25℃位) 物産(豊富・普通・安貧) 品質(良い・普通・悪い)			

114

①募集資料用



# 青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成8年 7月14日 19

調査者名 佐々木健一 / 上原 亮

要請番号 (055- 9 6 103 )

国名	職 種 名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 村落開発普及員 (職種コード 153 ) (現地公用語) Village Development	● 新規 ○ 交替 代目	1人	9年1次 絶対の場合は○印
配 属 先 概 要	1)配属先省庁名 (日本語) 労働社会福祉省 公共福祉局 (現地公用語) Mini. of Labour and Social Welfare Department of Public Welfare			
	2)勤務先名 (日本語) ランバン県山岳民族福祉開発センター (現地公用語) Hilltribe Welfare and Development Center, Lampang Province			
	3)勤務先住所 主要都市( チェンマイ)から約 110 km P.O.Box 50, Amphur Muang, Lampang 52000 交通手段( バス )で 約 2~3 時間			
	4)事業内容及び予算 タイ北部山岳地帯を中心に住む山岳少数民族(9部族、約60万人)を対象にした福祉・開発支援を行う県の中核センターで、北部20県にセンターがある。その業務は農業/教育/保健衛生/社会開発/職業訓練等の多岐に渡り、関係政府機関との連携により着実な実績をあげている。同センター職員は約100名(約35名臨時)、県内5ヵ所に出張事務所を有し、約40名の職員が駐在する。県内の山岳民族は約1万2千人。			
要 請 概 要	1)要請理由(目的) 一般平野部のタイ人に比較して絶対的に貧しい山岳民族の定着と自立促進は緊急かつ重要な社会課題であり、配属先では上記の様に多岐に渡る支援事業を展開している。協力隊では平成5年より、チェンマイ/チェンライ/メーソン/タークに隊員を派遣し各種支援活動を行ってきたが、その高い評価からランバンでの同種の活動を要請された。配属先職員の多くは行政職であり各々の専門知識/経験を持たないため、隊員のもたらす情報/技術/手法が非常に有効となっている。			
	2)隊員の地位(日本語) 村落開発指導員 (現地公用語) Village Development Agent			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターに所属し、センターより約95kmのNgao郡Maemae地区Maehang村にある出張事務所 (Zoon Center)を主な拠点として、出張事務所および周辺の拠点村4村に駐在する計10名の職員とともに、山岳民族の生活改善/生計向上/社会開発にかかる各種事業の企画立案から実施までを行う。 域内には山岳民族居住村が28村、5600名が居住。殆どは農業(自給用が主)/日雇労働等で生計を立てている。農業/婦人対象の手工芸生産等の職業訓練/託児所建設/保健衛生/住民活動等多くの課題があるが、全てを行う必要はなくいずれかにかかる知識/経験を有していれば良い。得意分野を活かした活動が可能である。不便な生活環境に耐えられる適応力と、何にでも挑戦する積極性が求められる。 平日は主に出張事務所内の簡易住宅に寝起きするが、県センター内に職員住宅が準備され週末の住居となる。			
	4)隊員が利用できる機材の機種名・形式、設備など(写真添付のこと) 無線機、車、拡声器、ソーラー発電器 出張事務所には集会所、地域内にセンター支援の託児所2箇所、公立小学校1校(他に分校1校)等がある。			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。農業大学卒業。約40歳。出張事務所長。 山岳民族福祉開発業務経験15年以上。		6)指導対象者の技術レベル、年齢 出張事務所職員は中/高卒程度。 村民は小学校を卒業していない者が殆ど。	
7)訓練すべき言語( タイ語 )				
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 過去にオーストラリア/ノルウェー/ドイツの開発援助が行われた。				
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)			
生 活	生活環境: 気候( 亜熱帯性 乾季 11月~4月 雨期 5月~12月 )・気温(10~35℃位) 任地(県)の人口( 約78万人/県) 日用品: 価格( 普通)、品質( 普通)、物資( 普通)			

115

# 青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日 平成8年 7月15日

32

調査者名 Ms.Supaporn/佐々木健一

要請番号 (055- 9 6 104 )

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語) Rural Development: farm women	● 新規 ○ 交替 代目	1人	9年1次 絶対の場合は○印
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 農業協同組合省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and		農業普及局 Department of Agricultural Extension	
	2)勤務先名 (日本語) ウドンタニ県農業普及事務所 (現地公用語) Udon Thani Provincial Agricultural Extension Office			
	3)勤務先住所 17 Moo 7 Supakitchanya Road, Tambon Baan Laem, Amphur Muang, Udon Thani		主要都市(ウドンタニ市内)から約 0 km 交通手段( )で 約 時間	
	4)事業内容及び予算 ウドンタニ県の農業振興を主目的として、地域農民を対象とした農業技術指導の他、農業協同組合/婦人組合/青年組合等の組合活動指導・支援、家内産業育成指導・支援等を行う。県事務所の他、16郡計19箇所の出張所を置く。職員215名。96年度予算約1億8千バツ(人件費含む)。組合育成/家内産業育成支援に関しては、組織運営・技術支援の他、活動資金融資紹介、資機材/原料の調達支援等を行う。			
要請概要	1)要請理由(目的) 東北タイはタイ国内でも開発が遅れ貧しい地方とされている。住民の殆どは農業を営むが貧困に起因する出稼ぎによる地域社会の疲弊、女性の性産業従事等の社会問題を生じている。このため、同事務所でも安定した農外収入源の確立を目指して、関係政府機関等と連携しながら、農村婦人による農産物加工/手工芸品生産等の家内産業育成の支援事業を行っているが、事業の改善/拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法/技術の導入を期待している。			
	2)隊員の地位(日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Japanese Volunteer			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主に農村婦人を対象に、農外収入源となる可能性の高い農産物加工/手工芸品生産等の家内産業の可能性を探り、その生産指導から生産組織育成、市場開発までの調査/企画/調整/実施を行う。個々の生産技術については、在住技術者(職人)や関係政府機関等の人材を活用出来るが、地域の社会・経済構造/農業・生活形態/市場動向/婦人の潜在能力等を総合的に観察/判断し、現地に適した可能性を見出す幅広い視野と、具体的な計画としてまとめられる企画力が求められる。また、生産組合の組織、その後の管理/運営等に関する婦人への助言・指導も求められる。最初は各地の婦人生産活動等の現状を把握しながら、近隣の農村を中心に活動を展開するが、地方の出張所に寝起きして活動することもある。住民の生活に溶け込み、何にでも挑戦する積極性が必要。			
	4)隊員が利用できる機材の機種名・形式、設備など(写真添付のこと) 事務所施設/用品以外に特になし。			
	5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 大卒(家政)、普及員、女性46歳、業務経験20年、 (米国平和部隊ボランティアのカウンターパート経験が長い)		6)指導対象者の技術レベル、年齢 主に農村婦人、定職を待たない社会人等。 15~60歳程度。小/中/高卒程度。 高齢者は小学校を卒業していない者も居る	
		7)訓練すべき言語( タイ語 )		
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在はなし。 過去に米国平和部隊3名が活動。				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入)		社会経験	
生活	生活環境: 気候( 亜熱帯性 乾季 11月~4月 雨期 5月~12月 )・気温(10~35℃位) 任地(県)の人口( 185万人/県) 日用品: 価格( 普通)、品質( 普通)、物資( 普通)			

# 青年海外協力隊受入希望調査票

事務局記入欄

記入日付 平成8年 7月20日

調査者名 高木 英世/奥井 利幸

要請番号(055-96 105)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タイ	(日本語名) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語) Rural Community Development	● 新規 ○ 交替 代目	1人	9年1次 絶対の場合は○印
配属先概要	1)配属先省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Interior		社会開発局 Dept. of Community Development	
	2)勤務先名 (日本語) 第6地域社会開発支援センター (現地公用語) The Community Development Assistance Technical Center Region 6			
	3)勤務先住所 6 Wangtong District Pitsanulok		主要都市( ビッサノーク )から約 10 km 交通手段( バス )で 約 0.5 時間	
	4)事業内容及び予算 地域コミュニティの活性化を目的として北部タイの南8県(ビッサノーク、パチャブーン、ヌカイ、ターク、カペンパット、ピット、カソワ、ウタイ)の地域農村を対象とした地域指導者の養成ならびにモデル活動の実施等幅広い指導事業を行っている。センターの他、計300か所の村を対象としている。職員100名。			
要請概要	1)要請理由(目的) 住民組織/婦人活動/青年活動等の地域の組織活動指導・支援、家内産業育成指導・支援等を行う。北部タイは住民のほとんどは農業を営むが、地域により開発の進捗度にばらつきがあり、貧困や地域経済格差に起因する出稼ぎなどによる地域社会の疲弊が問題となっている。このため、同センターでも地域社会の活性化を目指して、関係政府機関等と連携しながら、地域社会の組織化/活性化への支援を行っている。事業の改善/拡大のために外部からの新たな知識/情報/手法/技術の導入を期待している。			
	2)隊員の地位(日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Volunteer			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1、村(タボン)、集落(ムバン)の自治組織の活性化指導 2、農村の消防団/婦人部/青年部/子供会活動などの地域活動の推進と指導員の養成 3、レクリエーション/スポーツ等の各種催し物の運営/組織化 4、協同信用事業や互助制度、共済制度のモデル組織作りと運営指導 を各県や村役場の担当職員や村の指導者、技術指導の為の職業学校教師等と連携しながら行う。全てを行う必要はなく知識/経験を基に話し合いのうえ業務を決定する。地域の社会・経済構造/農業・生活形態を総合的に観察/判断し、現地に適した可能性を見出す幅広い視野と、具体的な計画としてまとめ実行する企画力・行動力、関連各担当者との調整力等高度な能力が求められるため、地方自治体や農協等での地域活性化の為の組織作りや村興し事業に取り組んだ実務経験が必須。			
	4)隊員が利用できる機材の機種名・形式、設備など(写真添付のこと) 事務所施設/用品以外に特になし。			
5)カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 修士、指導員、男性46歳、業務経験20年、 非常勤大学講師(地域開発)も行う 同僚はほとんどが修士		6)指導対象者の技術レベル、年齢 農村住民、農村指導者 小/中/高卒程度。 高齢者は小学校を卒業していない者もいる		
		7)訓練すべき言語( タイ語 )		
8)外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒		実務経験	
生活	生活環境: 気候( 亜熱帯性 乾季 11月~4月 雨期 5月~12月 )・気温(10~35℃位) 任地(県)の人口( 84万人/県) 日用品: 価格( 普通)、品質( 普通)、物資( 豊富)			

# 青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月10日

調査者名 喜多 要, 宮脇 勝雄

要請番号(205-96104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 村落開発普及員(農業指導計画) (職種コード 153) (現地公用語) Agriculture Unit Manager	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	9年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名(日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名(日本語) センヤウエ技能講習所 (現地公用語) Senyawe Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P.O. Box 110 Tshesebe 主要都市(フランシスタウン)から 57Km 交通手段(乗合バス)で 1時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため, 教育省の指導・監督・援助の下, 地域の運営組合が設立した施設。全国に32ある類似施設の内の最も新しい施設で, 1993年に開設された。年間予算は約20万プラ。センヤウエ村周辺7ヶ村から, 現在2学年26名在籍している。			
要請概要	1) 要請理由(目的); 施設は設立後日が浅いため, その運営を軌道に乗せるためにまだ多くの援助を必要としている。現在は建築科のみ設置だが, 農業, 被服, 木工, ビジネス各科を設置する5ヶ年計画がある。農業科の新設に当たり教育省の承認を得ることのできる具体的な実施計画を詰めるため, 農業技術面で実行作業を進めるリーダーを必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 農業ユニットマネージャー(現地公用語) Agriculture Unit Manager			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 農業ユニットの設立に必要なあらゆる作業を中心になって進める。開墾, 農機具調達, 作付計画, 用水計画, 専従作業員の雇用等, 隊員が中心になり計画し, 実行して行く事になる。現在建築科の訓練生有志が課外活動的に家庭菜園を手掛け始めており, まずその指導から始めて発展させて行く。農業ユニットは教育課程というよりも, 実際に生産活動が行われるため, それを通じた実務訓練を行うと同時に, 生産物を販売することで, 施設の運営資金を得る一助となることが期待されている。用水は天水に頼っているが, 敷地内に井戸を掘る計画がある。野菜は周辺の公立中学校の給食用に需要がある(現在は殆どジンバブエからの輸入に頼っている)。任地は幹線道路から11Km入った所だが, 雨季に途中の川の増水で通行不能になることがあり一時的に陸の孤島と化することがあるので, 自給自足的な生活自己管理のできる人が求められている。村には公衆電話, ヘルスポスト(看護婦常駐), 雑貨店, 水道あり。電気の配電工事中。			
	4) 隊員が利用, または取り扱う機材の機種名・型式, 設備等(写真添付); 現在は天水を貯める貯水槽があるだけで, 農業用の資機材は何もない。隊員が資機材整備計画を作り, 運営組合に掛け合って調達予算を確保する。施設敷地内の井戸掘削計画が具体化したら, それに併せて灌水方法を整備する。基本的に手具を使用した手作業によるが, ロバ等の畜力利用も, 地域の実情に則した方法として考慮されるべきである。			
	5) カウンターパート(人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 現在は農業部門はまだ設置されていないので, スタッフもいない。むしろ, 訓練生や村人の中から, これはと思う人材を常勤作業員として雇い, しっかりと訓練する位のつもりで活動するとよい。庶務・総務的なことは施設長(Coordinator)が直接カウンターパートたり得る。		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 野菜栽培や菜園管理についての, いわゆる専門家はいない。また, 訓練生は中学卒だが, 学力は高いとはいえない。村では野菜栽培は行われていない。	
	7) 訓練すべき言語(英語, カランガ語)			
	8) 外国の援助状況(含む専門家, ボランティアの配置) ザンビア人(施設長), ジンバブエ人(建築科主任, 実習指導員)等4名。			
	条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月)・気温(-5~40℃位) 日用品: 価格(○高い・普通・安い), 品質(良い・○普通・悪い) 物資(豊富・普通・○欠乏) ・任地の人口(2,000人)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成 8年 7月 9日

調査者名 喜多 要, 宮脇 勝雄

要請番号(205-96105)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 村落開発普及員(障害者指導) (職種コード 153) (現地公用語) Community Development	(○) 新規 ( ) 交替 代目	1人	9年1次 ( ) 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名(日本語) 大統領府行政管理庁 (現地公用語) Directorate of Public Service Management, Ministry of Presidential Affairs			
	2) 勤務先名 (日本語) キャンプヒル共同体基金, 障害青少年自立訓練施設“大空”(NGO) (現地公用語) LEGODIMO, Camphill Community Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 115 Otse 主要都市(ハボロネ)から 56Km 交通手段(乗合バス, 列車)で 40分			
	4) 事業内容および予算; 障害者の教育と職業訓練および自立を図ることを目的に1974年に設立されたキャンプヒル基金を構成する独立した3つの訓練施設の内の最も新しい施設で, 障害青少年を対象としている。年間予算は約7万ブラであるが, 生産物の売り上げや寄付金事情によって左右される。			
要請概要	1) 要請理由(目的); 施設は設立後日が浅いため, その運営を軌道に乗せるためにまだ多くの援助を必要としている。障害者が無理なく行うことができかつ収益を得ることのできる生産活動を通じて自立訓練を行っているが, どんな活動が可能であるか, 他の外国人を含むボランティアスタッフや障害青年たちと起居を共にしながら, ユニークなアイデアを出し実践することのできる共同運営協力者を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技能訓練コーディネーター (現地公用語) Workshop Coordinator			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 施設の運営に当たって必要となる事柄全般について, 他のスタッフと共同で対処する。とりわけ, 最も有力視されている事業の一つであるオレンジ栽培について栽培技術および果樹園管理の両方についての協力を求められている。隊員は果樹栽培の専門バックグラウンドを持っていないが, 育苗, 植樹, 灌水, 施肥, 剪定, 収穫, 販売までの一連の作業を一通り経験していることが望まれる。特に, 接木, 挿し木, 育苗用土(コンポスト)作り等が期待されており, 自ら学びながら実践する姿勢が求められる。果樹栽培でなくても障害者訓練に必要なことで自分のできることであれば, 他のスタッフと相談して担当することもできる。障害者と起居を共にするので, 彼らの立場で接することができる。前進指向型の人であれば良い。障害者の職場開拓, 組織の運営資金調達, 新たな技能訓練コースの設置等もできれば良い。			
	4) 隊員が利用, または取り扱う機材の機種名・型式, 設備等(写真添付); 果樹園(約10ha, 現在までに636本のオレンジを植樹)。井戸, ポンプ(電動), ミスト式灌漑施設(液体肥料による施肥にも利用), 風車ポンプ(壊れている), 一般農具, パソコン(マッキントッシュ)。育苗施設は同一敷地内にある姉妹施設であるMOTSE WA BADIRI“労働者の家”の管理施設(園芸用樹木, 花卉の生産・販売を行う)を共用する。			
	5) カウンターパート(人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) ボツワナ人スタッフの数が少ないので, 特定できない。基金の評議会のメンバーが2名, 非常勤で果樹園の面倒を見ている。障害者の中で比較的障害の程度の軽い者をしっかりと訓練する位のつもりで活動するとよい。		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 果樹栽培や障害者職業訓練についての, いわゆる専門家はいない。また, 障害者は14~21歳。精薄, 言語障害, 機能障害等。程度も様々だが介護なしで生活や作業ができる。	
	7) 訓練すべき言語(英語, ツワナ語)			
	8) 外国の援助状況(含む専門家, ボランティアの配置) ベルギー人(事業運営), 英国人(総務担当); いずれもボランティア。基金全体にも多くの外国援助(人的, 資金的)が入っている。			
	条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候(亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月)・気温(-5~40℃位) 日用品: 価格(○高い・普通・安い), 品質(良い・○普通・悪い) 物資(豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口(3,000人)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (235-96-1-01)

記入日 平成8年 7月25日  
記入者氏名 金子 亨

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード153)	新規 交替	男 人 女 人	9年 1次 絶対の場合
	(現地公用語) RURAL DEVELOPMENT	代目	不問 1人	○印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 文化社会事業省 ロドワ県事務所 (現地公用語) MINISTRY OF CULTURE AND SOCIAL SERVICES, LODWER DISTRICT			
	2) 住所 P. O. BOX 104 LODWAR 主要都市 { キスム } から 525 KM 交通手段 { バス } で 8時間			
	3) 事業内容及び予算 主に地元民にたいして、家内工業の指導や生活改善指導を行う。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ツルカナ湖の西南部に位置する町で、近年漁業や荷物の輸送等で多くのトレーラーが町に 来ているが加工食品がないので、簡単に出来るパンを作り現金収入としたり、また、地元での他の現金収入の可能 性を調査し進めて行く。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 生活改善指導者 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待されている具体的業務内容及び求められる技術の範囲 3年程度の社会経験が望ましい。 ここの住民は主にツルカナ族と呼ばれ遊牧を主にしているが、牧畜は男性の仕事でありカゴ等を編んでいるのは 主に女性である。唯一の現金収入は、通称ツルカナバックと呼ばれるもののみであり、他の現金収入はほとんどな い。そこで、新たな現金収入の道を模索する為、最初に簡単に出来るパンを作り販売する。あらゆる意味で、地域 の生活改善及び現金収入の調査をし道を開く。地域が砂漠地帯であり、住民もそこに住んでいるので時には彼らと 寝起きを共にしなければならなくなるので、体力があり、柔軟で、彼らに負けない忍耐力が必要である。			
	二輪車小型免許以上の二輪車免許が必要。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式・設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	特になし。		18~50才 主に女性	
			7) 訓練すべき言語 ( スワヒリ ) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 水産局配属の協力隊員が1名 (平成4年度2次隊 養殖)				
条件	学歴、経験、資格 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 自動二輪免許			
生活	生活環境: 気候 ( 乾季12月~3月 雨季 4月~6月・気温 (38℃) 任地の人口 ( 1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物質 (豊富・普通・欠乏) 電気・水道なし			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

JV-038, 3/5

事務局記入欄

記入日 平成 8年 6月 6日  
調査者名 田中 收

要請番号 (253-96011)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード153) (現地公用語) DEVELOPPEMENT RURAL	新規 交 替 2代目	1人	9/1次 絶対の場合 印で囲む

1) 配属省庁名 (日本語) 村落開発水利環境省 → DE L'ENVIRONNEMENT  
(現地公用語) MINISTERE DU DEVELOPPEMENT RURAL, DE L'HYDRAULIQUE ET

2) 勤務先名 (日本語) 緑の推進協力プロジェクト  
(現地公用語) PROJET DE PROMOTION DE LA VERDURE

3) 勤務先住所  
ティラベリ県コロ郡シキエ村  
主要都市 (ニアメ市) から 40 km  
交通手段 (車) で 1 時間

4) 事業内容及び予算 「緑の推進協力プロジェクト」は地域住民の生活の向上を目的とし、植林、果樹、野菜栽培などを中心としたアグロフォレストリー活動を展開している。村落開発の隊員はこれらの活動のベースとなる啓蒙活動、アンケート調査のほかに薪炭材の消費量節約のための改良かまどの普及活動を行なう。同プロジェクトは6年計画で、年間予算2000万円がJOCVより計上されている。

1) 要請理由 (目的) 改良かまどの普及を中心とした婦人対象の活動を継続発展させる。またプロジェクトの年間計画作成のベースとなる村民への啓蒙活動を立案、実施する。その他会計や報告書のとりまとめなど活動に付随する様々な業務を他の隊員と協力しながら実行していく。

2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) VULGARISATRICE

3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲  
村民への啓蒙活動は夜間のスライド上映会と夕方の紙芝居利用の会合に人別される。視覚機器と利用し、スライドやビデオの編集を行なうのが基本的な知識が必要。また22カ村の婦人たちとの交流を通じて改良かまどの普及活動を実施するため、健康で明るい性格が望まれる。野菜、果樹、植林など農業、環境問題への興味、関心が不可欠。自動二輪車の乗車経験があることが望ましい。

4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)  
Hi8-VTRカメラ、編集機、ビデオタイプライター、スライドプロジェクター、パソコン(ライブラック)

5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)  
プロジェクトコーディネーター、1名、森林官、経験豊富

6) 指導対象者の技術レベル、年齢  
一般村民。特に婦人を対象とする。

7) 訓練すべき言語 (仏、サルマ) 語

8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)  
JOCV隊員 (村落開発、植林、果樹、野菜) 常時5~10名位。  
プロジェクト担当日本人専門家1名 (コーディネーター)

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 女性

生活 生活環境: 気候 (サハラ気候) 酷暑 乾季 10月-5月 雨季 6月-9月・気温 (15~45 °C位)  
住地の人口 (1000人)・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い)  
シキエ村 物資 (豊富・普通・欠乏)

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 96 - 1 - 06 )

記入日 平成 8年 7月25日  
調査者名 小玉 弘

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153 ) (現地公用語) Animateur des Communautés Rurales	新規 交替 2代目	男 人 女 人 不問 1人	9年1次 対の場合 ○印で囲む
配 属 先 概 要	1)勤務先名 農村開発課ルーガ州事務所 (現地公用語) Service Regional du Developpement a la Base de Louga			
	2)住所 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 主要都市 ( Dakar ) から 200 km 交通手段 ( 車 ) で 3.5 時間			
	3)事業内容及び予算 ルーガ州の県・郡事務所を統括し、農林水産の技術指導、生活改善、保健衛生などの分野で、農村部の振興を計画実行している。			
要 請 概 要	1)要請理由 (目的) 農村開発を推進するに当たり、各村落で実施されているグループ活動への助言や保健衛生教育、識字教育等の啓蒙活動を推進できる人材を必要としている。			
	2)隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Animateur des Communautés Rurales			
	3)期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 州内には多くのグループ活動があり、農業、教育、手工芸、スポーツ振興等多岐にわたっている。隊員の持っている興味、趣味資格、経験等を活かして、グループ活動をとおり村落開発を積極的に推進する能力が求められる。現在、成人・夫人・子供を対象とした、識字教育、収入向上活動、生活改善啓蒙活動等の活動を検討中である。村落で活動を推進するにあたり、村民とのコミュニケーションをとりながらの活動が必要であり、思考の柔軟性および協調性が重要であり、数年の社会経験のある人物が望まれる。			
	4)隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備等 (写真添付のこと) 特になし			
要 請 概 要	5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) グループ活動のリーダーがカウンターパート的存在となる。	6)指導対象者の技術レベル、年齢 村落内の女性、男性、青少年グループ等。		
	7)訓練すべき言語 ( フランス ) 語			
8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 各国NGO団体が種々の活動を実施している。米国APC数名が自然環境保護分野で活動中。ルーガ州へのJOCVの隊員派遣は、1年間の空白の後、96年6月に再開した。				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (ステップ気候 乾季10月～6月 雨季 7月～9月) ・気温 (20～45℃位) 任地の人口 (30万人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			



# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 96 - 1 - 07 )

記入日 平成 8年 8月 8日  
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語) Coordinateur du Projet	新交代 規 代 目	男 人 女 人 不問 1人	9年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配 属 先 概 要	1) 勤務先名 農村開発課パオスコット郡事務所 (現地公用語) Centre d'Expantion Rurale Polyvalente de Paoscoto			
	2) 住所 カオラック州パオスコット郡 主要都市 (ダカール) から 250 km 交通手段 (車) で 4 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 郡内の青年および婦人グループと協力して、農民個人またはグループベースの生活に密接した小さなプロジェクトの企画・推進・調整を計りながら、農村開発を手助けして行く。 特に、看護婦・野菜隊員を同時に配属させ、栄養改善指導や保健衛生改善を主体とした連携した協力が望まれているほか、地域の子供たちへの教育・女性への識字教育や家事軽減や手工芸の普及を求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Coordinateur du Projet			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先と協議して郡内の農村を巡回し、農民と共に農村開発の協力をを行う。技術的にはそれほど専門的な要望はないが、隊員が持つ知識・技術・趣味・特技を生かした活動が望まれ、具体的には井戸の建設・農地の囲い設置・教室や小さな図書館の建設・裁縫や刺繍の指導・識字教育・改良かまどの普及などがあげられる。実際の現場での協力だけでは無く、セミナー開催を通じた指導者育成も大きな期待をかけられている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
1名 15年位 課長 40歳位		生活改良普及員 1名 農業技官 1名 森林担当技官 1名 農民 20~50歳		
		7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)		アメリカンピースコー (村落開発) 1名		
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 ( ステップ気候 ) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~45℃位) 任地の人口 ( 3,000人) ・日用品：価格 (高い・普通・安い) , 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

# 青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 ( 261 - 96 - 1 - 08 )

記入日 平成 8年 8月 8日  
調査者名 牧 野 清

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード 153) (現地公用語) Coordinateur du Projet	新規交代目	男 1人 女 1人 不問 1人	9年 1次 絶対の場合 0印で囲む
配属先概要	1) 勤務先名 農村開発課フンジュン県事務所 (現地公用語) Service Départemental du Développement à la Base de Foundiougne			
	2) 住所 ファティック州フンジュン県フンジュン市 主要都市 (ダカール) から 180 km 交通手段 (車・渡し船) で 3 時間			
	3) 事業内容及び予算 地域振興・開発を目的とし、農業改善普及・生活改善普及・識字教育・共同組合活動・畜産・水産・林業振興・女性の地位向上等多角的な活動を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 郡内の青年および婦人グループと協力して、農民個人またはグループベースの生活に密接した小さなプロジェクトの企画・推進・調整を計りながら、農村開発を手助けして行く。 特に、看護婦・野菜隊員を同時に配属させ、栄養改善指導や保健衛生改善を主体とした連携した協力が望まれているほか、地域の子供たちへの教育・女性への識字教育や家事軽減や手工芸の普及を求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Coordinateur du Projet			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先と協議して郡内の農村を巡回し、農民と共に農村開発の協力をを行う。技術的にはそれほど専門的な要望はないが、隊員が持つ知識・技術・趣味・特技を生かした活動が望まれ、具体的には井戸の建設・農地の囲い設置・教室や小さな図書館の建設・裁縫や刺繍の指導・識字教育・改良かまどの普及などがあげられる。実際の現場での協力だけでは無く、セミナー開催を通じた指導者育成も大きな期待をかけられている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと)			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢		
1名 15年位 課長 40歳位	生活改良普及員 1名 農業技官 1名 森林担当技官 1名 農民 20~50歳			
		7) 訓練すべき言語 ( フランス ) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)				
条件	学歴、経験、資格 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境: 気候 ( ステップ気候 ) 乾季 11月~ 6月 雨季 7月~10月) ・気温 (25~40℃位) 任地の人口 ( 4,000人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い), 品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)			

124

## 青年海外協力隊受入希望調査票

記入日 平成8年8月9日

要請番号 (283-96-1-02)

調査者名 調整員 岡田 鉄太

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 村落開発普及員 (職種コード: 153)	新規 1代目	1人	○9年1次  絶対の場合 ○で囲む
	(現地公用語) Social Worker			
配属先概要	(1)配属先省庁名 (日本語) 財務、経済開発省 (現地公用語) Ministry of Finance and Economic Development			
	(2)勤務先名 (日本語) ザンビア文化事業協会 (現地公用語) The Institute of Cultural Affairs ZAMBIA			
	(3)住所 POBox 31454 Lusaka ZAMBIA 主要都市 (ルサカ ) から24km 交通手段 (バス ) で 30分			
	(4)事業内容および予算 農民と共に暮らし、持続可能な農村開発、農民の生活向上を目的として、1978年に設立されたザンビアのNGOで農民の自発的地域社会への参加を促しつつ、農民クラブを結成し地域住民個々の暮らしの向上を目指している。年間K99,995,205の予算を有している。			
要請概要	(1)要請理由 (目的) 草の根レベルにおける農村開発を行う。各村々を農業普及員と共に巡回し農民クラブ結成、持続可能な農業の発展に協力する。実際に村々を巡回し、持続可能な農業、農民クラブ結成には何が必要なのかを農業普及員と共に検討し実行する。			
	(2)隊員の地位 (日本語) 農業普及員 (現地公用語) Extention Officer			
	(3)期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲 実際に村々を農業普及員と共に巡回し、農民クラブ結成のノウハウを学び、その村にあった農民クラブ運営を農業普及員と共に計画し実行していく。また、他の村の農民クラブの状況を調査し、評価する。			
	(4)隊員が利用または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付のこと) 特になし。			
	(5)カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) Voice Vingo 経験8年 地位 Programme Coordinator 年 32歳		(6)指導対象者の技術レベル、年齢 小規模農家の農民	
	(7)訓練すべき言語 英語 現地語			
	(8)外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 財政援助を英国、ドイツ、日本から受けている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入れに不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境: 気候 (サバナ気候) 乾季4月~10月 雨季11月~3月 気温 (10~30℃位) 任地の人口 ( ) 人 日用品: 価格 (□高い・■普通・□安い)、品質 (□良い・□普通・■悪い) 物資 (□豊富・□普通・■欠乏)			

①募集資料用

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (285-96-103)

記入日: 平成 8年 7月 1日  
調査者名: 伊東一郎 調整員

国名	職種名	区分	性別・人数	派遣希望時期
ジンバブエ	(日本語) 村落開発普及員 (現地公用語) Rural Development (職種コード 153)	*新規 交替 代目	男 人 女 人 不問 1人	9/1 以降
配 属 先 概 要	1) 勤務先名: Cold Comfort Farm Trust-Rusape, Min. of National Affairs, Employment Creation & Co-operative (現地公用語) 国家問題・雇用創出: 協同組合省、ルサベ・ユルド・カムフ・ファーム・トラスト			
	2) 住所: P.O.Box 343, Rusape 主要都市 (ハラレ) から 170 km Tel.: 125-3087 交通手段 (バス) で 2 時間			
	3) 事業内容及び予算: 地方の地域社会小規模零細農民の自主的・持続的参加による活動を通じての生活改善・現金収入のための産業創出を技術的・資金的に支援する公的民間組織(NGO)であり、年間予算額は約 Z\$5,000,000. 程度。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的): 都市部と較べて立ち遅れの目立つ地方村落部の社会・経済開発を推進したいが、このような分野の専門的知識・経験を有する人材確保は当国では困難である。むしろ当国人とは異なった視点を持てる可能性の高い協力隊員の協力を得て、地方村落部の総合的開発・地域住民生活レベル向上に向けた開発可能性を探ることを目的とする。			
	2) 隊員の地位(日本語): 村落開発普及員 (現地公用語): Rural Development Advisor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲: (*「事務所意見」欄参照) ルサベ町に近い Zuze 村に居住し、住民と密着した生活環境の中で、野菜・果樹・家政・婦人子供服・皮革工芸等の隊員とも協力しつつ、地域住民の生活レベル・収入向上のための総合的開発に向けた協力可能性を探る。 貧困農民の生活向上が基本目的であり、地域の開発可能性を模索・試行することが活動の中心となる。従って、高度に専門的でなくとも多分野にわたる広範な総合的知識と共に、経済マインド・市場開拓のセンスも必要。また同地域は電気・水道が普及しておらず、生活上の工夫の才と共にタフな精神・身体も求められるであろう。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等(写真添付のこと) 殆どなし。			
要	5) カウンターパート(人数、学歴、経験、地位、年齢) 活動舞台となる村落においては村長・世話役的立場の村民がカウンターパート的役割を果たすことになる。地位・年齢としては日本の村会議員といったところか。 CCFT/Rusape 事務所においては Mr. A. T. Ruwambara, 大卒 35才前後、Field Officer for CCFT/Rusape,。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢: 地域住民 15~50才	
	7) 訓練すべき言語: (英・ショナ) 語			
条 件	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 資金的にはドイツからの援助(Z\$800,000./yr)を受けているが、人的には現在のところ JOCV による1名(婦人子供服)のみ。			
	学歴、経験、資格: ○経済・社会・商学系大卒 (受け入れに不可欠な条件のみ記入) ○社会経験3年			
生 活	生活環境: 気候: 快適、内陸気候。 乾季: 4~10月、 雨期: 11~3月、 気温: 0℃~35℃ 任地の人口: 約 1,500人、 日用品(ルサベ町): 価格-普通、 品質-普通、 物資-豊富ではない			